平成28年度工芸科学研究科教科課程表

- (1) 専攻共通科目

 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。

 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。

 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。
 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。

 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

 数科理程表
- 教科課程表

	教件硃住衣					授	履修	区分	A# A#	週抄	受業品	時間数		
	授 業 科 目	英文授業科目名	クラ	担 火 粉 吕	単位	業形	バイオ		繊維・ ファイ バー	1~	~24	年次	備考	教
	仅 耒 村 日	央义技耒村日名	ノス	担当教員	沙数	形	ベース以外	バイオ ベース	工学コース	看	Ŕ	秋	備考	職
					200	態	シスプト		コース	1	2	3 4		
			a	井川 治・磯崎泰樹・ 塚本千秋・矢ヶ崎達彦 井川 治・磯崎泰樹・		-11: \							週1回 8週 開講。 各クラスの対象: a 電子, b 情報,c 機物,d 機設及びそ の他の専攻。(4クラスの間	
	数理応用演習	Exercises in Mathematics, Advanced	b	塚本千秋・矢ヶ崎達彦 井川 治・磯崎泰樹・	1	講義 演習	0	0		2			で学生数に大きな不均衡が 生じた場合はクラス間で人	
			d	塚本千秋・矢ヶ崎達彦 井川 治・磯崎泰樹・		Nu							数調整を行うことがある。) 本学学部科目「数理応用演習」の既修得者は履修不	
	₩Ĺ-70 77 ₩-3Λ T	Mathematical Sciences	u	塚本千秋・矢ヶ崎達彦 朝田 衞・井川 治・	0	># > /-							可。	電・情・
	数理科学特論 I	I Mathematical Sciences		奥山裕介 岩塚 明·塚本千秋·	2	講義	0	0		2				機物・ 機設 電・情・
	数理科学特論Ⅱ	П		峯 拓矢	2	講義	0	0		2				機物・ 機設 電・情・
	数理科学特論Ⅲ	Mathematical Sciences Ⅲ		大倉弘之・矢ヶ崎達彦・ 磯﨑泰樹	2	講義	0	0		2				機物・ 機設
数学	数理応用代数	Algebra and its Applications		朝田衞	2	講義	0	0				2	本学学部科目「数理応用代数」既修得者は履修不可。	電·情· 機物 (必能) (必能) 電·情·
系	数理応用幾何	Geometry and its Applications		井川 治	2	講義	0	0				2	本学学部科目「数理応用幾 何」既修得者は履修不可。	機物 (必修)・ 機設 (必修)
\(\sigma\)	数理応用解析	Mathematical Analysis and its Applications		峯 拓矢	2	講義	0	0				2	本学学部科目「数理応用解 析」既修得者は履修不可。	電·情· 機物 (必修)· 機設 (必修)
	数理応用統計	Statistical Mathematics and its Applications		磯﨑泰樹	2	講義	0	0				2	本学学部科目「数理応用統 計」既修得者は履修不可。	電·情· 機物 (必修)· 機設 (必修)
	代数学セミナー	Seminar on algebra		朝田 衞・奥山裕介	2	講義・ 演習	0	0		2	,			
	幾何学セミナー	Seminar on geometry		井川 治・塚本千秋・ 矢ヶ崎達彦	2	講義・ 演習	0	0		2	,			
	解析学セミナー	Seminar on analysis		岩塚 明・峯 拓矢	2	講義・ 演習	0	0		2				
	確率論セミナー	Seminar on probability theory		大倉弘之·磯﨑泰樹	2	講義· 演習	0	0		2				
				カトウ ダニエラ									応、材創、材制、物合、機 能、バ対象 bクラスは平成28年度開	
	Academic Writing	Academic Writing		某 深田 智	1	講義	0	☆			2		講せず 電、情、機物、機設、デザ ターケファナナ色	
英				田中廣明									経、先ファ対象 建、デザ学対象	
7	書くための英文法総仕上げ	English Grammar for Writing		羽藤由美	1	講義	0	☆		2			平成28年度開講せず	
語				ヒーリ サンドラ									応、材創、材制、物合、機能、バ対象	
	Presentation Strategies	Presentation Strategies		坪田 康	1	講義	0	☆			2		電、情、機物、機設、デザ 経、先ファ対象	
系				カトウ ダニエラ 某							2		建、デザ学対象 平成28年度開講せず	
	Technical English	Technical English		(Wever, Steven)	1	講義	0	☆				2		
	Business Communication	Business Communication		(Wever, Steven)	2	講義	0	☆		2				
	English for International Conferences	English for International Conferences		深田 智	1	講義	0	☆		2				

			<i>}</i>		144	授	履修	区分	繊維・			時間			
	授業科目	英文授業科目名	クラ	担当教員	単位	業	バイオ	バイオ	ファイバー	_		年		備考	教職
			ス		数	形態	ベース 以外	ベース	エ学コース		F	3			邦政
			а	林千恵子		7.2.				(1)	(2)	(3)	(4)	a クラス:730点以上の取得 を目指すクラス。bクラス: 630点以上の取得を目指す	
	TOEIC受験集中対策	Intensive TOEIC Preparation	b	坪田 康	1	講義	0	☆		2				クラス。ただし、初回にクラス分けテストを実施して、a,bクラスの間で受講者数を調整する。	
			С	林千恵子								2		10月または11月の公開テストを受験する者が対象。	
	Media English: Listening, Reading and Discussion	Media English: Listening, Reading and Discussion		羽藤由美	1	講義	0	☆				2		西暦奇数年開講	
	Presentation English: Listening, Reading and Discussion	Presentation English: Listening, Reading and Discussion		竹井智子	1	講義	0	☆				2		西暦偶数年開講	
	Academic Reading	Academic Reading		田中廣明	1	講義	0	☆		2					
	Content and Language Integrated Learning I	Content and Language Integrated Learning I		竹井智子	1	講義	0	☆		2					
	Content and Language Integrated Learning II	Content and Language Integrated Learning II		ヒーリ サンドラ	1	講義	0	☆				2			
	Content and Language Integrated Learning III	Content and Language Integrated Learning III		(Wever, Steven)	1	講義	0	☆					2		
	高等教養セミナー1	Advanced Liberal Arts Seminar 1		基盤教育学域教員	1	講義	0	0		2				平成28年度開講せず	
	高等教養セミナー2	Advanced Liberal Arts Seminar 2		基盤教育学域教員	1	講義	0	0			2			平成28年度開講せず	
	高等教養セミナー3	Advanced Liberal Arts Seminar 3		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
	高等教養セミナー4	Advanced Liberal Arts Seminar 4		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2		平成28年度開講せず	
高	高等教養セミナー5	Advanced Liberal Arts Seminar 5		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
同 等	高等教養セミナー6	Advanced Liberal Arts Seminar 6		基盤教育学域教員	1	講義	0	0					2	平成28年度開講せず	
す教	高等教養セミナー7	Advanced Liberal Arts Seminar 7		基盤教育学域教員	1	講義	0	0					2	平成28年度開講せず	
致 養	高等教養セミナー8	Advanced Liberal Arts Seminar 8		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
食セ	高等教養セミナー9	Advanced Liberal Arts Seminar 9		基盤教育学域教員	1	講義	0	0			2				
١١١ ك	高等教養セミナー10	Advanced Liberal Arts Seminar 10		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
・ナ	高等教養セミナー11	Advanced Liberal Arts Seminar 11		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
1	高等教養セミナー12	Advanced Liberal Arts Seminar 12		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
7	高等教養セミナー13	Advanced Liberal Arts Seminar 13		基盤教育学域教員	1	講義	0	0		2					
系	高等教養セミナー14	Advanced Liberal Arts Seminar 14		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
	高等教養セミナー15	Advanced Liberal Arts Seminar 15		基盤教育学域教員	1	講義	0	0			2				
	高等教養セミナー16	Advanced Liberal Arts Seminar 16		基盤教育学域教員	1	講義	0	0			2				
	高等教養セミナー17	Advanced Liberal Arts Seminar 17		基盤教育学域教員	1	講義	0	0		2					
	高等教養講義	Advanced Liberal Arts Lecture		基盤教育学域教員	1	講義	0	0				2			
	比較文学特論	Comparative Literature, Advanced		へ゜ウ゛ェレリフ゛ロック	2	講義	0	0				4	2		
	制作思想	Poiesis and Artistic Discourse		伊藤 徹	2	講義	0	0		4	2				
人	宗教文化論	The Study of Religious Culture		秋富克哉	2	講義	0	0		4	2				
文	京の伝統工芸-知 美 技 (課題解決セミナー1)	Traditional Kyoto Art- Wisdom, Beauty and Technology(Problem- Solving Seminar I)		澤田美恵子・深田 智	2	講義· 演習	0	0		4	2			集中	
系	テックリーダー演習I	Tech Leader Seminar I		研究推進・ベンチャー支援室長・ (加納剛太)・(石谷康人)・ (出川 通)・(冨澤 治)・ (和迩浩一)	2	講義・ 演習	0	0		4	2			At the first but the	
	テックリーダー演習II	Tech Leader Seminar II		副学長•津吹達也	1	演習	0	0		4				集中「テックリーダーセミナー A(課題解決セミナー 2)」の既修得者は履修不可。	

			ク		単	授	履修	区分	繊維・ ファイ	週授業1~2				+1/1-
	授業科目	英文授業科目名	ラス		位数	業形	バイオ ベース 以外	バイオ ベース	バー工学コース	春	7	火	備考	教職
					<i>></i> /	態	<i>5</i> ,71°		2-2	1 2	3	4		応・
自然	環境化学特論	Environmental Chemistry, Advanced		山田 悦	2	講義	0	☆				2		が 材制・ 物合能・ 機バ
然科学	生体行動科学特論	Science of Human Performance, Advanced		野村照夫•来田宣幸	2	講義	0	0		4				
系	バイオメカニクス特論	Biomechanics, Advanced		芳田哲也•(常岡秀行)	2	講義	0	0				2		
	「ものづくり」総合プロデュース論	Design&General Produce		久保雅義・(小林 洋)・ (松川恵一)・(水間健介)	2	講義	0	0		2			集中 平成28年度開講せず	
イン	インターンシップ I	Internship I		専攻関係教員	1	演習	0	☆		2			1794-1794	
ター	インターンシップⅡ	Internship II		専攻関係教員	2	演習	0	☆		4				
ンシッ	グローバルインターンシップ I	Global Internship I		研究科長	1	演習	0	☆		2				
ノプ系	グローバルインターンシップⅡ	Global Internship II		研究科長	2	演習	0	☆		4				
	プロジェクト・マネジメント	Project Management		副学長	2	講義	0	0				2	国際科学技術コース科目 授業は英語で行う	
	IGP知的財産権論	IGP Intellectual Property		国際センター長・ (久保浩三)	2	講義	0	0		2			集中 国際科学技術コース科目 授業は英語で行う	
	産業創出論	Industry Creation Strategy		国際センター長・(染原俊朗)・(田口貢士)・(水越達也)	2	講義	0	0		2			集中 国際科学技術コース科目 授業は英語で行う	
	実践プロセスデザインI	Practice Process Design I		太田 稔·飯塚高志· 江頭 快·吉本昌広· 小林和淑·大柴小枝子· 門 勇一	2	講義・演習・実習	0	0		2				
	実践プロセスデザインⅡ	Practice Process Design		太田 稔·飯塚高志· 江頭 快·吉本昌広	3	講義・ 演習・ 実習	0	0			-	6	集中(インターンシップ 含む)	
	伝統産業特論	Advanced Conventional Technology		濱田泰以·桑原教彰· 来田宣幸	2	講義・ 演習	0	0		2			集中	
	ジェロントロジー入門(超高齢 社会のユニバーサルデザイン)	Gerontology		大柴小枝子・(関根千佳)・ (日下菜穂子)	2	講義	0	0		2			集中	
K I T	繊維系合同研修	Fiber/Textile Joint Research		青木隆史	2	演習	0	0	☆	4			集中、繊維・ファイバー工学 コース基幹科目、繊維・ファイ バー工学コースの修了は別 途実施の選抜試験合格者の み可、繊維・ファイバー工学 コース学生のみ履修可、1年 次	
大学	繊維系資格概論	Qualification for Textile Business		浦川 宏	2	講義	0	0	☆		:	2	集中、繊維・ファイバー工学 コース基幹科目、繊維・ファイ バー工学コースの修了は別 途実施の選抜試験合格者の み可	
院科目	アカデミックインターン シップ (国内)	Academic Internship		浦川 宏・澤田美恵子・ 先端ファイブロ科学専 攻担当教員・ バイオベースマテリアル 学専攻担当教員	2	実習	0	0	☆	3	;	3	集中、繊維・ファイバー工学 コース基幹科目、繊維・ファイ バー工学コースの修了は別 途実施の避抜試験合格者の み可。繊維・ファイバー工学 コース学生のみ履修可、1年 次、春又は秋学期開講 集中、繊維・ファイバー工学	
	アカデミックインターン シップ (海外)	Academic Internship (Overseas)		安永秀計	2	実習	0	0	☆	3	:		コース基幹科目、繊維・ファイバー工学コースの修了は別途実施の選抜試験合格者のみ可。繊維・ファイバー工学コース学生のみ履修可、春又は秋学期開講	
	海外繊維・ファイバー工学 事情 I (欧米)	Fiber/Textile Technology in Overseas I (America and Europe)		佐々木園	2	講義	0	0	☆	1		1	集中、繊維・ファイバー工学 コース基幹科目、繊維・ファイ バー工学コースの修了は別 途実施の選抜試験合格者の み可、春又は秋学期開講	
	海外繊維・ファイバー工学 事情Ⅱ (アジア)	Fiber/Textile Technology in Overseas II (Asia)		鋤柄佐千子	2	講義	0	0	☆	1		1	集中、繊維・ファイバー工学 コース基幹科目、繊維・ファイ バー工学コースの修了は別 途実施の選抜試験合格者の み可、春又は秋学期開講	
	繊維基礎科学(英語版e- Learning科目)	Textile Fundamentals		奥林里子	2	講義	0	0	☆		:	2	繊維・ファイバー工学コース 基幹科目、繊維・ファイバー 工学コースの修了は別途実 施の選抜試験合格者のみ可	
		•	•	•	•		•		•	•			•	•

- 注1. 履修区分欄の☆印は選択必修科目(バイオベースマテリアル学専攻は2単位以上必修)、○は選択科目を示す。
- 注2. 繊維・ファイバー工学コース欄の☆印は、繊維・ファイバー工学コースの「コース基幹科目」の選択必修科目(コース履修者は 10単位以上必修)

- (2) 応用生物学専攻 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
- 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

授業科目 英文授業科目名 担当教員 単位数 授業	教職
バイオテクノロジー概論 I Introduction to Biotechnology I 専攻関係教員 2 講義 ○ 2	
Biotechnology II Biotechnology II 生体分子機能学特論 Advanced Cell Signaling and Engineering 構造生物工学特論 Advanced Structural Biology 原田繁春・志波智生 2 講義 4 西暦奇数年度開講 西暦奇数年度開講	
本語	
構造生物工字特論 Biology 原田繁春·志波智生 2 講義 4 四曆奇数年度開講	
細胞分子工学特論 Advanced Molecular Cell Biotechnology 某 2 講義 ○ 2 平成28年度開講せず	*
染色体工学特論 Advanced Chromosome Lung光·伊藤雅信 2 講義 〇 2 西曆奇数年度開講	*
細胞機能学特論 Advanced Functional Cell 遠藤泰久・蔵本博史 2 講義 ○ 2 西暦偶数年度開講集中	*
微生物工学特論 Advanced Applied Microbiology 鈴木秀之 2 講義 ○ 4 西暦偶数年度開講	*
資源昆虫学特論 Advanced Applied Entomology 秋野順治・一田昌利 2 講義 ○ 2 西暦奇数年度開講集中	*
昆虫工学特論 Advanced Insect Biotechnology 森 肇・小谷英治・ 高木圭子 2 講義 ○ 2	
昆虫生理機能学特論 Advanced Insect Physiology and Function 齊藤 準 2 講義 ○ 2	*
生体機能学特論 Advanced Neuroscience 宮田清司 2 講義 ○ 4 西暦偶数年度開講	*
Advanced Plant Science and Molecular Engineering 半場祐子・北島佐紀人 2 講義 2 西曆偶数年度開講	
進化ゲノム学特論 Advanced Evolutionary Genomics 高野敏行 2 講義 ○ 2 西暦奇数年度開講 集中	
資源植物学特論 Advanced Applied Botany 中元朋実・堀元栄枝 2 講義 ○ 2 西暦偶数年度開講集中	*
バイオメディカル学特論Advanced Biomedical and Developmental Biology井上喜博2講義○2昆虫バイオメディカル教育プログラム必修科目	
遺伝資源と社会-法規- Genetic Resources: Law and Society (森岡 一) 2 講義 〇 2 遺伝資源キュレーター育成プログラム必修科目・集中	
応用生物学インターンシップ I Internship for Applied Biology I 専攻関係教員 6 演習 〇 - 社会人特別入試で合格し入学した者のみ履修可(通年)	
応用生物学インターンシップ II Internship for Applied Biology II Internship for Applied Biology II 「	
応用生物学特別実験及び演習 I Seminar and Laboratory Work in Applied Biology, Advanced I 事攻関係教員 6 実験 ● 9 9 1年次	*
応用生物学特別実験及び演習 II Seminar and Laboratory Work in Applied Biology, Advanced II 専攻関係教員 6 実験 ● 9 9 2年次	*
特別研究 Special Research 専攻関係教員	

- (3) 材料創製化学専攻
 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。
 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。 教科課程表

	教科課程表										
常数を対象化学	授業科目	英文授業科目名	担当教員	位	業形	修区	1~2 春	2年後	火火	備考	
日の丁午が性上子 Engineering 日の歌歌文 日の歌文 日の歌歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文 日の歌文文 日の歌文文 日の歌文文 日の歌文文文 日の歌文文文 日の歌文文文文 日の歌文文文文文 日の歌文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	光電子材料化学		堤 直人・坂井 亙	2	講義	0					*
	高分子物性工学	1	山雄健史	2	講義	0	2				*
特別の	機能高分子材料		鈴木智幸	2	講義	0			2		*
根内 10 10 10 10 10 10 10 1	分子機能設計		浅岡定幸	2	講義	0	4				*
*** *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** **	有機・高分子光工学		池田憲昭•町田真二郎	2	講義	0	4				*
応用側体化字	素反応速度論		一ノ瀬暢之	2	講義	0	2				*
##機材料物性学 内が回路	応用固体化学	' '	塩野剛司	2	講義	0	2				*
Inorganic Materials 温見信火・物件同文 2 講義 0 4 2 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	ガラス・アモルファス材料科学	of Glasses and	角野広平・若杉 隆	2	講義	0	2				*
RP	無機材料物性学		塩見治久·湯村尚史	2	講義	0		2	2		*
Science 日本典歌 2 清楽 0 4	ナノ材料物性	1	櫻井伸一	2	講義	0			4		*
Materials I (Sekkat Zouheir) 1 講義 0 1 集中 対料創製化学セミナーII Seminar on Innovative Materials II 専攻長・(鷹木 洋) 1 講義 0 1 集中 対料創製化学セミナーIII Seminar on Innovative 内容を表し、	応用バイオ繊維科学		宮本真敏	2	講義	0		4			*
解析制製化学セミナーⅢ	材料創製化学セミナー I			1	講義	0	1			集中	
Materials II	材料創製化学セミナーⅡ		専攻長・(鷹木 洋)	1	講義	0	1			集中	
お料創製化学インターンシップ I Internship for Innovative Materials I 専攻関係教員 6 演習 ○ - □ し入学した者のみ履修 可(通年) 付金	材料創製化学セミナーⅢ		専攻長・(奥 健夫)	1	講義	0			1	集中	
Thiernship for Innovative Materials II	材料創製化学インターンシップ I		専攻関係教員	6	演習	0	-		-	し入学した者のみ履修	
対料創製化学特別実験及び演習 I Work in Innovative Materials I 専攻関係教員 2 実験 ● 6 1年次 ※ ※ 対料創製化学特別実験及び演習 II Work in Innovative Materials II 専攻関係教員 2 実験 ● 6 1年次 ※ ※ 対料創製化学特別実験及び演習 II Work in Innovative Materials II 写中、関係教員 2 実験 ● 6 2年次 ※ ※ 対料創製化学特別実験及び演習 II Seminar and Laboratory Work in Innovative Materials II 写中,以下的文字,可以用的可以用的文字,可以用的文字,可以用的文字,可以用的文字,可以用的文字,可以可以用的文字,可以用的文字,可以用的文字,可以用的文字,可以可以用的可以可以可以用的可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以	材料創製化学インターンシップⅡ		専攻関係教員	6	演習	0	-	-	-	し入学した者で、材料創製化学インターンシップ I 既修得者のみ履修可	
対料創製化学特別実験及び演習 II Work in Innovative Materials II	材料創製化学特別実験及び演習 I	Work in Innovative	専攻関係教員	2	実験	•	6			1年次	*
対料創製化学特別実験及び演習Ⅲ Work in Innovative Materials Ⅲ	材料創製化学特別実験及び演習Ⅱ	Work in Innovative	専攻関係教員	2	実験	•		(3	1年次	*
材料創製化学特別実験及び演習IV Work in Innovative 専攻関係教員 2 実験 ● 6 2年次 ※	材料創製化学特別実験及び演習Ⅲ	Work in Innovative	専攻関係教員	2	実験	•	6			2年次	*
	材料創製化学特別実験及び演習Ⅳ	Work in Innovative	専攻関係教員	2	実験	•		(3	2年次	*
特別研究 Special Research 専攻関係教員	特別研究	Special Research	専攻関係教員								

- (4) 材料制御化学専攻
 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。
 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。
 教科課程表

教科課程表									
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授業 1~2 春 ① ②	2年次	- - 備 考	教職
熱・統計物理学	Thermal Physics and Statistical Physics	猿山靖夫・八尾晴彦	2	講義	0		2		*
階層構造形成論	Hierarchical Structure Formation	藤原 進•橋本雅人	2	講義	0	2			*
繊維システム論	Textile Processes, Advanced	田中克史・髙﨑 緑	2	講義	0	2			*
高分子物性論	Molecular Engineering of Polymers	宮田貴章·則末智久	2	講義	0	2			*
高分子構造・力学	Polymer Structure and Mechanics	浦山健治•西川幸宏	2	講義	0	2			*
原子分子物理化学	Atomic and Molecular Physical Chemistry	高廣克己	2	講義	0		2		*
無機材料計算化学	Computational Chemistry of Inorganic Materials	小林久芳•竹内信行	2	講義	0			4	*
無機構造材料科学	Science of Inorganic Structural Materials	ペッツォッティ,G	2	講義	0	·	2		*
ナノ材料物性	Properties of Nanomaterials	櫻井伸一	2	講義	0			4	*
バイオベースポリマー	Biobased Polymers	(木村良晴)	2	講義	0			集中	*
材料制御化学セミナーI	Seminar on Material's Properties Control I	専攻長・ (Sekkat Zouheir)	1	講義	0	1		集中	
材料制御化学セミナーⅡ	Seminar on Material's Properties Control II	専攻長・(大原洋一)・ (齋藤 健)・(曽我部啓介)・ (辻良太郎)・(古川直樹)・ (三歩一真彦)・(和田一仁)	1	講義	0	1		集中	
材料制御化学セミナーⅢ	Seminar on Material's Properties Control III	専攻長・(山口政之)	1	講義	0		1	集中	
材料制御化学インターンシップ I	Internship for Material's Properties Control I	専攻関係教員	6	演習	0	-	_	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
材料制御化学インターンシップⅡ	Internship for Material's Properties Control II	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	社会人特別入試で合格 し入学した者で、材料制 御化学インターンシップ I 既修得者のみ履修可 (通年)	
材料制御化学特別実験及び演習 I	Seminar and Laboratory Work in Material's Properties Control I	専攻関係教員	2	実験	•	6		1年次	*
材料制御化学特別実験及び演習Ⅱ	Seminar and Laboratory Work in Material's Properties Control II	専攻関係教員	2	実験	•		6	1年次	*
材料制御化学特別実験及び演習Ⅲ	Seminar and Laboratory Work in Material's Properties Control III	専攻関係教員	2	実験	•	6		2年次	*
材料制御化学特別実験及び演習IV	Seminar and Laboratory Work inMaterial's Properties Control IV	専攻関係教員	2	実験	•		6	2年次	*
特別研究	Special Research	専攻関係教員							

- (5) 物質合成化学専攻
 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。
 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。 教科課程表

教科課程表										
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授業 1~ 春 ① ②	2年 <i>ð</i> 利	ς (備考	教職
有機分子材料化学	Chemistry of Organic Molecular Materials	清水正毅	2	講義	0	4			平成28年度開講せず	*
バイオミメティック合成化学	Biomimetic Synthetic Chmeistry	佐々木 健	2	講義	0		2			*
有機へテロ原子化学	Organic Heteroatom Chemistry	今野 勉	2	講義	0	4				*
有機反応制御化学	Control in Organic Chemistry	原田俊郎•楠川隆博	2	講義	0	·	2	2		*
分離媒体設計論	Design of Separation Materials	池上 亨	2	講義	0		2			*
応用界面材料学	Applied Chemistry of Surface Active Materials	老田達生·清水富男	2	講義	0		2			*
有機精密材料学	Organic Fine Chemicals	箕田雅彦・中 建介	2	講義	0	2				*
高分子物質設計論	Polymer Chemistry, Advanced	塚原安久	2	講義	0	2				*
高分子合成化学特論	Advanced Polymer Synthesis	宮本真敏	2	講義	0	2				*
化学工学特論	Chemical Engineering, Advanced	堀内淳一•熊田陽一	2	講義	0	2				*
バイオベースポリマー	Biobased Polymers	(木村良晴)	2	講義	0			4	集中	*
物質合成化学セミナー I	Seminar on Materials Synthesis I	専攻長・(LUSCOMBE, Christine K.)	1	講義	0	1			集中	
物質合成化学セミナーⅡ	Seminar on Materials Synthesis II	専攻長・(馬場良泰)	1	講義	0	1			集中	
物質合成化学セミナーⅢ	Seminar on Materials Synthesis III	専攻長・(上田 充)	1	講義	0		1		集中	
物質合成化学インターンシップ I	Internship for Materials Synthesis I	専攻関係教員	6	演習	0	-	-		社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
物質合成化学インターンシップⅡ	Internship for Materials Synthesis II	専攻関係教員	6	演習	0	ı	-		社会人特別入試で合格 し入学した者で、物質合 成化学インターンシップ I 既修得者のみ履修可 (通年)	
物質合成化学特別実験及び演習 I	Seminar and Laboratory Work in Materials Synthesis I	専攻関係教員	2	実験	•	6			1年次	*
物質合成化学特別実験及び演習Ⅱ	Seminar and Laboratory Work in Materials Synthesis II	専攻関係教員	2	実験	•		6	5	1年次	*
物質合成化学特別実験及び演習Ⅲ	Seminar and Laboratory Work in Materials Synthesis III	専攻関係教員	2	実験	•	6			2年次	*
物質合成化学特別実験及び演習Ⅳ	Seminar and Laboratory Work in Materials Synthesis IV	専攻関係教員	2	実験	•		6	;	2年次	*
特別研究	Special Research	専攻関係教員								
	•									

- (6)機能物質化学専攻
 1.担当教員名を()で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2.履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 3.授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クオーターを示す。
 4.本まは、教育の改善・向上のために変更することがある。

4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

数科課程表										
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分				- 備 考	教職
生体分子動力学	Reaction Dynamics of Biomolecules	柄谷 肇	2	講義	0		4			*
分子構造化学	Molecular Structural Chemistry	田嶋邦彦・金折賢二	2	講義	0			2		*
分離分析化学	Analytical Chemistry	前田耕治•吉田裕美	2	講義	0	2				*
生体反応機構論	Mechanisms of Biological Reactions	田中直毅	2	講義	0	2				*
天然高分子材料	Soft Biomaterials	池田裕子	2	講義	0	2				*
生体制御分子設計	Molecular Design for Bioregulation	小堀哲生	2	講義	0		4			*
高分子生化学機能	Biochemical Functions of Polymers	亀井加恵子	2	講義	0	4				*
化学工学特論	Chemical Engineering, Advanced	堀内淳一•熊田陽一	2	講義	0	2				*
タンパク質機能構造	Functional Structures of Proteins	北所健悟	2	講義	0		4			*
バイオベースポリマー	Biobased Polymers	(木村良晴)	2	講義	0			4	集中	*
応用バイオ繊維科学	Applied Bio-related Fiber Science	宮本真敏	2	講義	0		4			*
機能物質化学セミナーI	Seminar on Functional Chemistry I	専攻長・(KYU,Thein)	1	講義	0	1			集中	
機能物質化学セミナーⅡ	Seminar on Functional Chemistry II	専攻長・(京 基樹)	1	講義	0	1			集中	
機能物質化学セミナーⅢ	Seminar on Functional Chemistry II	専攻長・(佐藤尚弘)	1	講義	0			1	集中	
機能物質化学インターンシップ I	Internship for Functional Chemistry I	専攻関係教員	6	演習	0	-		-	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
機能物質化学インターンシップⅡ	Internship for Functional Chemistry II	専攻関係教員	6	演習	0	-		-	社会人特別入試で合格 し入学した者で、機能物 質化学インターンシップ I 既修得者のみ履修可 (通年)	
機能物質化学特別実験及び演習Ⅰ	Seminar and Laboratory Work in Functional Chemistry I	専攻関係教員	2	実験	•	6			1年次	*
機能物質化学特別実験及び演習Ⅱ	Seminar and Laboratory Work in Functional Chemistry II	専攻関係教員	2	実験	•			6	1年次	*
機能物質化学特別実験及び演習Ⅲ	Seminar and Laboratory Work in Functional Chemistry II	専攻関係教員	2	実験	•	6			2年次	*
機能物質化学特別実験及び演習Ⅳ	Seminar and Laboratory Work in Functional Chemistry IV	専攻関係教員	2	実験	•			6	2年次	*
特別研究	Special Research	専攻関係教員								
								_		_

(7) 電子システム工学専攻

- (イ)電子システム上字専収
 1.担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2.単位数及び週授業時間数を() で囲んであるものは、特定課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えるものを示す。
 3.履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 4.授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4フォーターを示す。
 5.本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。
- る。

本表は、	教育の改善	•	向上のために変更することがある	
#4+1N	明 4ロ 士			

教科課程表				授	履	週担	受業	時間	引数		
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	業形態	修区分	君	~2 (2)		火	備考	教職
集積回路工学特論	Integrated Circuits, Advanced	小林和淑・廣木 彰	2	講義	0		4				
知能性材料システム工学	Intelligent Material System Engineering	野田 実	1	講義	0			2			
マイクロデバイス工学	Microdevice Engineering	山下 馨	1	講義	0	2					
電子システムデザイン	Electronic Systems Design	門 勇一	2	講義	0	4					
電子デバイス特論	Electron Devices, Advanced	吉本昌広	1	講義	0			2			
エネルギー変換デバイス	Energy Conversion Devices	園田早紀	1	講義	0				2		
電子物性特論A	Electronic Theory of Matter, Advanced, A	林 康明·三瓶明希夫	1	講義	0	2					
電子物性特論B	Electronic Theory of Matter, Advanced, B	高橋和生	1	講義	0			2			*
光波工学	Optical Wave Engineering	裏 升吾	1	講義	0			2			
応用光学	Applied Optics	粟辻安浩	1	講義	0	2					
通信工学特論	Digital Communications, Advanced	大柴小枝子	1	講義	0			2			*
光電子デバイス工学	Optoelectronic Device Engineering	山下兼一	1	講義	0			2		平成28年度開講せず	
プラズマ解析学	Plasma Analysis	政宗貞男·比村治彦	2	講義	0	4					*
電磁波工学特論 A	Electromagnetic Wave Engineering, Advanced, A	島崎仁司	1	講義	0	2					*
電磁波工学特論 B	Electromagnetic Wave Engineering, Advanced, B	上田哲也	1	講義	0			2			*
電子系・電子凝縮系の物理	Basic Physics of Electrons and their Condensed System	萩原 亮	2	講義	0			4	2		
統計物理学	Statistical Physics	播磨 弘•三浦良雄	2	講義	0	4					*
ナノ構造工学	Nano Structure Engineering	武田 実	1	講義	0	2					
ナノ構造科学	Nano Structure Science	一色俊之	1	講義	0			2			
技術開発史	History of Technology Developments	上田大助・(佐藤了平)・ (田中康弘)・(森田達夫)	2	講義	0			4	2		
電子システム工学インターンシップ I	Internship for Electronics and System Engineering I	専攻関係教員	6	演習	0	-	I	-	-	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
電子システム工学インターンシップⅡ	Internship for Electronics and System Engineering	専攻関係教員	6	演習	0	-		-	_	社会人特別入試で合格 し入学した者で、電子シ ステム工学インターン シップ I 既修得者のみ 履修可(通年)	
電子システム工学特別実験及び演習I	Advanced Experiments and Seminar on Electronics and System Engineering I	専攻関係教員	6	実験	•	Ç	9	ć	9	1年次	*
電子システム工学特別実験及び演習Ⅱ	Advanced Experiments and Seminar on Electronics and System Engineering II	専攻関係教員	6	実験	•	Ç	9	Ç	9	2年次	*
特別課題実験及び演習 I	Experiments and Seminar in Specified Subjects I	専攻関係教員	(6)	実験	•	(9	9)	(9	9)	1年次	
特別課題実験及び演習Ⅱ	Experiments and Seminar in Specified Subjects II	専攻関係教員	(6)	実験	•	(9	9)	(9	9)	2年次	
特別研究	Special Research	専攻関係教員									

(8)情報工学専攻

- (3) 情報エー・マス1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。2. 単位数及び週授業時間数を() で囲んであるものは、特定課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えるものを示す。3. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 4. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、 $\mathbbm{1} \sim \mathbbm{2}$ (心を示があるものはクォ - ター制による開講科目を示す。

週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」 は第4クォーターを示す。

5. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

			授	履修				時間数	4	
英文授業科目名	担当教員	位	業	ラクショ	インタ ラクショ			-	備考	教職
		数	態	イン学 コース	イン学			_	_	相政
Data Networks Advanced	艺杉 <u></u> 艺杉	9	藩亲			(1)	(2)	_		*
Dynamical Systems					_			-		*
Theory Digital Signal Processing,						4		4		*
Advanced		1								*
Computer Systems,										- **
Advanced System Design.										_
Advanced	飯間 等・森 禎弘	2	講義	0	0	4			「知識情報学特論」またけ	*
Machine Learning, Advanced	荒木雅弘	1	講義	☆	☆	2			「知識情報学特論A」の既 修得者は履修不可。	*
Formal Semantics	辻野嘉宏	1	講義	☆	0	2			「知識情報学特論B」の既 修得者は履修不可。	*
Software Metrics	水野 修	1	講義	0	☆			2	は「ソフトウェア工学特論I」	-
Empirical Software Engineering	水野 修	1	講義	0	0			2	「ソフトウェア工学特論」または「ソフトウェア工学特論II」	
Physical Interaction Design	岡 夏樹·櫛 勝彦· 荒木雅弘·岡田栄造・ 野宮浩揮	4	講義	0	☆		4		演習環境の制約により、 履修可能な人数に制限 あり	
Social Interaction Design	渋谷 雄·川北眞史· 倉本 到·西村雅信· 池側隆之·山本景子	4	講義演習	0	☆			4	演習環境の制約により、 履修可能な人数に制限 あり	
Multimedia Effects	寶珍輝尚	1	講義	0	☆			2		
Data Engineering, Advanced	寶珍輝尚	1	講義	0	0			2		
Formal Language Theory	辻野嘉宏·倉本 到	2	講義	☆	0	4				*
Human Centred Information Processing Environments	渋谷 雄・倉本 到・ (園山隆輔)	2	講義	0	☆			4		
Cognitive Interaction Design	岡 夏樹・渋谷 雄・ 西崎友規子・(植田一博)・ (鮫島和行)・(高橋英之)・ (渡邊克己)・(渡辺富夫)	1	講義	0	☆		1	•	集中	
Internship for Information Science I	専攻関係教員	6	演習	0	0		-	-	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
Internship for Information Science II	専攻関係教員	6	演習	0	0		_	_	社会人特別入試で合格し 入学した者で、情報工学 インターンシップ I 既修得 者のみ履修可(通年)	
Special Seminar on Information Science I	専攻関係教員	3	実験	•	•		9		1年次	*
Special Seminar on Information Science II	専攻関係教員	3	実験	•	•			9	1年次	*
Special Seminar on Information Science III	専攻関係教員	3	実験	•	•		9		2年次	*
Special Seminar on Information Science IV	専攻関係教員	3	実験	•	•			9	2年次	*
Experiments and Seminar in Specified Subjects I	専攻関係教員	(3)	実験	•	•	(9)		1年次	
Experiments and Seminar in Specified Subjects II	専攻関係教員	(3)	実験	•	•			(9)	1年次	
Experiments and Seminar	専攻関係教員	(3)	実験	•	•	(9)		2年次	T
Experiments and Seminar	専攻関係教員	(2)	実験		•			(9)	2年次	1
	Data Networks, Advanced Dynamical Systems Theory Digital Signal Processing, Advanced Coding Theory Computer Systems, Advanced System Design, Advanced Machine Learning, Advanced Formal Semantics Software Metrics Empirical Software Engineering Physical Interaction Design Social Interaction Design Multimedia Effects Data Engineering, Advanced Formal Language Theory Human Centred Information Processing Environments Cognitive Interaction Design Internship for Information Science I Special Seminar on Information Science II Special Seminar on Information Science III Special Seminar on Information Science III Special Seminar on Information Science III Specified Subjects I Experiments and Seminar in Specified Subjects II Experiments and Seminar in Specified Subjects III	Data Networks, Advanced 若杉耕一郎・桝田秀夫 Dynamical Systems Theory Digital Signal Processing, Advanced Coding Theory Computer Systems, Advanced System Design, Advanced System Design, Advanced Formal Semantics Empirical Software Engineering Physical Interaction Design Social Interaction Design Multimedia Effects Data Engineering, Advanced Formal Language Theory Human Centred Information Processing Environments Cognitive Interaction Design Internship for Information Science I Special Seminar on Information Science I Special Seminar on Information Science I Special Seminar on Information Science II Specified Subjects II Experiments and Seminar in Specifie	Data Networks, Advanced 若杉耕一郎・桝田秀夫 2 Dynamical Systems Theory 飯間 等·森 禎弘 2 Digital Signal Processing, Advanced 福寨宏幸・梅原大祐 2 Coding Theory 稲寨宏幸・梅原大祐 2 Computer Systems, Advanced 駅間 等·森 禎弘 2 Machine Learning, 松木雅弘 1 Formal Semantics 辻野嘉宏 1 Software Metrics 水野 修 1 Empirical Software Engineering 水野 修 1 Empirical Interaction Design 松野宮浩輝 ※ 1 Social Interaction Design 2 Multimedia Effects 寶珍輝尚 1 Data Engineering, Advanced 第珍輝尚 1 Data Engineering, Advanced 第珍輝尚 1 Data Engineering, 資珍輝尚 1 Cognitive Interaction Design 第珍輝尚 1 Internship for Information Processing Environments	英文授業科目名 担当教員 位数 整形態 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表	英文授業科目名 担当教員 位数 整	英文授業科目名 担当教員 位 数		大学大学 1	担当教員 位	英文授業科目名

☆は、選択必修科目(インタラクションデザイン学コース以外は7科目12単位中8単位以上必修;インタラクションデザイン学 コースは7科目14単位中8単位以上必修)

- (9)機械物理学専攻
 1.担当教員名を())で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2.単位数及び週授業時間数を())で囲んであるものは、特定課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えるものを示す。
 3. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 4. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制にトス間講科目を示す。

5.	本表は、	教育の改善・	向上のために変更することがある。
	#4-41	∌⊞ 10 ±	

教科課程表 授 業 科 目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授 1~ 春	~24	時間 年次 秋 ③		備考	教職
熱エネルギー変換工学	Converting Technology of Thermal Energy	岡本達幸	2	講義	0	2					
反応性熱流体力学	Reactive Thermo-Fluid Dynamics	西田耕介	2	講義	0			2			
輸送現象制御	Control of Transport Phenomena	萩原良道	2	講義	0			4			
熱伝達論	Heat Transfer	北川石英・ (Denissenko Petr)	2	講義	0	2				集中	*
計算物理学	Computational Physics	(松野謙一)	2	講義	0		4				*
計算流体力学	Computational Fluid Dynamics	山川勝史	2	講義	0			4		平成28年度開講せず	※必修
気体分子運動論	Kinetic Theory	森西晃嗣	2	講義	0	4					
流体エネルギー変換論	Fluid Energy Conversion	森西晃嗣	2	講義	0			2			
工業解析力学	Engineering Analytical Mechanics	西田秀利	2	講義	0	2					*
流体工学特論	Advanced Fluids Engineering	田中 満	2	講義	0				4		*
理論応力解析学	Theoretical Stress Analysis	荒木栄敏	2	講義	0	2					
数値固体力学	Numerical Solid Mechanics	高木知弘	2	講義	0	4					※必修
機械力学特論	Advanced Dynamics of Machinery	曽根 彰	2	講義	0	4					
Technical Writing & Communication	Technical Writing & Communication	(Wever, Steven)	2	講義	0	2				2クラスで実施	
プロジェクトマネジメント論	Project Management	専攻長・(久保浩三)	2	講義	0			2		集中	
機械物理学特別実験及び演習I	Special Seminar on Mechanophysics I	専攻関係教員	1	実験	•	3				1年次	
機械物理学特別実験及び演習Ⅱ	Special Seminar on Mechanophysics II	専攻関係教員	1	実験	•			3		1年次	
機械物理学特別実験及び演習Ⅲ	Special Seminar on Mechanophysics III	専攻関係教員	2	実験	•	6				2年次	
機械物理学特別実験及び演習Ⅳ	Special Seminar on Mechanophysics IV	専攻関係教員	2	実験	•			6		2年次	
機械物理学基礎演習I	Seminar on Mechanophysics I	専攻関係教員	4	演習	0	8				1年次 専攻長が認めた 者のみ履修可	*
機械物理学基礎演習Ⅱ	Seminar on Mechanophysics II	専攻関係教員	4	演習	0			8		1年次 専攻長が認めた 者のみ履修可	*
機械物理学インターンシップI	Internship for Mechanophysics I	専攻関係教員	6	演習	0	-		_		社会人特別入試で合格し入学した者のみ履修可(通年)	
機械物理学インターンシップ Ⅱ	Internship for Mechanophysics II	専攻関係教員	6	演習	0	_		_		社会人特別入試で合格 し入学した者で、機械物 理学インターンシップ I 既修得者のみ履修可 (通年)	
特別課題実験及び演習 I	Experiments and Seminar in Specified Subjects I	専攻関係教員	(1)	実験	•	(3))			1年次	
特別課題実験及び演習Ⅱ	Experiments and Seminar in Specified Subjects II	専攻関係教員	(1)	実験	•			(3))	1年次	
特別課題実験及び演習Ⅲ	Experiments and Seminar in Specified Subjects II	専攻関係教員	(2)	実験	•	(6))			2年次	
特別課題実験及び演習IV	Experiments and Seminar in Specified Subjects IV	専攻関係教員	(2)	実験	•			(6))	2年次	
特別研究	Special Research	専攻関係教員									

(10)機械設計学専攻

- 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 単位数及び週授業時間数を () で囲んであるものは、特定課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えるものを示す。 3. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 4. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォ は第4クォーターを示す。
- 5. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。 教科課程寿

教科課程表											
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1	授業 ~2 春	年		備考	教職
先端工業材料学	Advanced Engineering Materials	森田辰郎	2	講義	0	(I)	(a)	4	(4)		
ロボット制御論	Theory of Robot Control	澤田祐一	2	講義	0		4				*
確率応用システム論	Advanced Stochastic Systems	澤田祐一	2	講義	0			4			※必修
光・画像計測論	Optical and Imaging Measurements	村田 滋	2	講義	0		4				*
知的構造システム学	Smart Structural Systems and Structural Intelligence	増田 新	2	講義	0		4				*
機械システム安全工学	Safety Engineering of Mechanical System	射場大輔	2	講義	0		2				
伝動装置設計論	Power Transmission Design	森脇一郎	2	講義	0				2		
機械安全設計論	Mechanical Engineering Design and Safety	射場大輔·森脇一郎	2	講義	0			4			
応用機械加工学	Applied Machining Processes	太田 稔	2	講義	0	4					
先端材料加工学	Advanced Materials Processing Technology	江頭 快	2	講義	0	4					
成形限界設計論	Metal Forming Limit and Design	飯塚高志	2	講義	0	4					
最適化理論	Optimization Theory	軽野義行	2	講義	0				4		*
生産システム論	Manufacturing Systems and Management	軽野義行	2	講義	0			4			※必修
Technical Writing & Communication	Technical Writing & Communication	(Wever, Steven)	2	講義	0				2	2クラスで実施	
ストラテジックデザイン論	Theory of Strategic Design	専攻長・(東﨑康嘉)・ (園部浩之)・(宮部正洋)・ (坂口智也)	2	講義	0				2	集中	
機械設計学特別実験及び演習Ⅰ	Special Seminar on Mechanodesign I	専攻関係教員	1	実験	•		3			1年次	
機械設計学特別実験及び演習Ⅱ	Special Seminar on Mechanodesign II	専攻関係教員	1	実験	•				3	1年次	
機械設計学特別実験及び演習Ⅲ	Special Seminar on Mechanodesign III	専攻関係教員	2	実験	•		6			2年次	
機械設計学特別実験及び演習IV	Special Seminar on Mechanodesign IV	専攻関係教員	2	実験	•				6	2年次	
機械設計学基礎演習 I	Seminar on Mechanodesign I	専攻関係教員	4	演習	0		8			1年次 専攻長が認めた 者のみ履修可	*
機械設計学基礎演習 Ⅱ	Seminar on Mechanodesign II	専攻関係教員	4	演習	0				8	1年次 専攻長が認めた 者のみ履修可	*
機械設計学インターンシップI	Internship for Mechanodesign I	専攻関係教員	6	演習	0		_		_	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
機械設計学インターンシップⅡ	Internship for Mechanodesign II	専攻関係教員	6	演習	0		_		_	社会人特別入試で合格 し入学した者で、機械設 計学インターンシップ I 既修得者のみ履修可 (通年)	
特別課題実験及び演習 I	Experiments and Seminar in Specified Subjects I	専攻関係教員	(1)	実験	•	(3)			1年次	
特別課題実験及び演習Ⅱ	Experiments and Seminar in Specified Subjects II	専攻関係教員	(1)	実験	•			(3)	1年次	
特別課題実験及び演習Ⅲ	Experiments and Seminar in Specified Subjects III	専攻関係教員	(2)	実験	•	(6)			2年次	
特別課題実験及び演習IV	Experiments and Seminar in Specified Subjects IV	専攻関係教員	(2)	実験	•			(6)	2年次	
特別研究	Special Research	専攻関係教員									

(11) デザイン経営工学専攻

- (11) カッド・フィン (日本) エデザウス 1. 担当教員名を()で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 単位数及び週授業時間数を()で囲んであるものは、特定課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えるものを示す。 3. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 4. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォ は第4クォーターを示す。
- 5. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1~2 春	年次 秋	備考	教職
Product Design Management	木谷庸二	2	講義	0	2			*
Facility Design Management	仲 隆介・ LI ANDREW I KANG	2	講義	0		2		*
Case Studies on Design Management	(河原林桂一郎)· (松岡成康)· (小笠原泰)· (川本浩史)	2	講義	0	1	1		
Global Industrial Structure	勝本雅和	2	講義	0		2		
Cooporate Planning Business & Management	(米田庄太郎)	2	講義	0	2		集中	
Study of Global Market	(坂本和子)	2	講義	0	4		集中	
Engineerings in Telecommunication	宮里 勉	2	講義	0	2			*
Resources and Energy	(川崎昌博)	2	講義	0	2		集中	*
Special Lectures on Design Management Engineering	(岸本章弘)·(本江正茂)· (並川鉄也)	2	講義	0	1	1		
Design Marketing and Strategies	久保雅義	2	講義	0		2		*
Innovative Management in High-tech Industry	川北眞史	2	講義	0	4			*
Color Technology	佐藤哲也·北口紗織	2	講義	0	4			*
Design and Materials	(西村太良)	2	講義	0	2			*
Workplace Planning	仲 隆介	2	講義	0	2			*
Virtual Space Design Engineering	宮里 勉	2	講義	0		2		*
Living Environment and Human Response	小山恵美	2	講義	0	4			*
Environmental Resource and Management	(馬場正尊)·(木川田一榮) ·(松岡利昌)	2	講義	0	2		集中	
Internship for Design Engineering and Management I	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
Internship for Design Engineering and Management II	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	社会人特別入試で合格 し入学した者で、デザイン経営工学インターン シップ I 既修得者のみ 履修可(通年)	
Design Management Studio I	専攻関係教員	3	演習	•	6		1年次	*
Design Management Studio II	専攻関係教員	3	演習	•		6	1年次	*
Experiments and Seminar in Specified Subjects I	専攻関係教員	(3)	実験	•	(9)		1年次	
Experiments and Seminar in Specified Subjects II	専攻関係教員	(3)	実験	•		(9)	1年次	
Special Research	専攻関係教員							
	Product Design Management Facility Design Management Case Studies on Design Management Global Industrial Structure Cooporate Planning Business & Management Study of Global Market Engineerings in Telecommunication Resources and Energy Special Lectures on Design Management Engineering Design Marketing and Strategies Innovative Management in High-tech Industry Color Technology Design and Materials Workplace Planning Virtual Space Design Engineering Living Environment and Human Response Environmental Resource and Management Internship for Design Engineering and Management I Internship for Design Engineering and Management I Design Management Studio I Design Management Studio I Experiments and Seminar in Specified Subjects I Experiments and Seminar in Specified Subjects I	Product Design Management 木谷庸二 Facility Design 仲 隆介・ LI ANDREW I KANG (河原林桂一郎)・(松岡成康)・(小笠原泰)・(川本浩史) Global Industrial Structure 勝本雅和 Cooporate Planning Business & Management (坂本和子) Engineerings in Telecommunication 宮里 勉 Resources and Energy (川崎昌博) Special Lectures on Design Management (岸本章弘)・(本江正茂)・(並川鉄也) Design Marketing and Strategies Innovative Management in High-tech Industry Color Technology 佐藤哲也・北口紗織 Design and Materials (西村太良) Workplace Planning 仲 隆介 Virtual Space Design Engineering コール山恵美 Environmental Resource and Management Internship for Design Engineering and Management I Internship for Design Engineering and Management I Internship for Design Engineering and Management I 事攻関係教員 Design Management 事攻関係教員 Design Management 野攻関係教員 Experiments and Seminar in Specified Subjects I 事攻関係教員 Experiments and Seminar in Specified Subjects I 事攻関係教員 Experiments and Seminar in Specified Subjects I 事攻関係教員 Experiments and Seminar in Specified Subjects I 事攻関係教員	#文授業科目名 担当教員 位数 Product Design Management 木谷甫二 2 Facility Design Management 川本 陸介・LI ANDREW I KANG (河原林桂一郎)・(公園成康)・(小笠原泰)・(川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (別崎昌博) 2 Business & Management (坂本和子) 2 Engineerings in Telecommunication 宮里 勉 2 Resources and Energy (川崎昌博) 2 Resources and Energy (川崎昌博) 2 Resources and Energy (川崎昌博) 2 Design Management (岸本章弘)・(本江正茂)・ ② 位地 (並川鉄也) (立川鉄也) (立川大田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村田村	Product Design Management 木谷庸二 2 講義 Facility Design 仲 隆介・ LI ANDREW I KANG 2 講義 (河原林桂一郎)・ 公岡成康)・ (小笠原泰)・ (川本浩史) (川本浩史) (川本浩史) (別本治史)	#文授業科目名 担当教員 位 教 形態 公分 Product Design Management 木谷庸二 2 講義 ○ I ANDREW I KANG 1 I A	東文授業科目名 担当教員 単位 次表 旅修 1~2 春 2 1~2	英文授業科目名	# 注

- (12) 建築学専攻 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 2. 機能区の開業時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。

教科課程表	1	,		1								1	
			単	授	履	建多	色士			時間			41.
授 業 科 目	英文授業科目名	担当教員	位	業形	修区	インター	関連	_	1~2 家	年次 利		備考	教職
			数	態	分	ンシップ	科目		2		(4)		744
建築設計実習	Architecture Design Studio	専攻関係教員・ (江副敏史)・(青木 淳)	6	実習	●K	0		24*			<u> </u>	集中・1年次 *タイ・チェンマイ 大学とのJDP (ジョイントディグ リープログラム) 関連科目のため 1単位あたり30時 間とする。	
都市設計実習	Urban Design Studio	専攻関係教員・ (登坂 誠)・(宮城俊作)	6	実習	•	0			24*			集中・1年次 *タイ・チェンマイ 大学とのJDP (ジョイントディグ リープログラム) 関連科目のため 1単位あたり30時 間とする。	
建築力学・構造特論	Structural Mechanics and Design, Advanced	小坂郁夫	2	講義	0			4					*
建築環境・設備論	Building Environment and Equipments	(岡田康郎)	2	講義	0			4					*
安心安全デザイン技術	Design Technology of Safety and Security	阪田弘一•高木真人	2	講義・ 演習	0		0	4					
建築保存再生技術	Design Technology of Reinforcement and Renovation	石田潤一郎・清水重敦・ 矢ケ崎善太郎・金尾伊織	2	講義· 演習	0		0	4					
建築設備設計技術	Design Technology of Building Equipments	(岡田康郎)	2	講義・ 演習	0		0	4					
建築構造設計技術	Design Technology of Building Structures	金尾伊織・村本 真・ 北尾聡子	2	講義· 演習	0		0	4					
建築史	Architectural History	石田潤一郎・西田雅嗣・ 松隈 洋・清水重敦・ 矢ケ崎善太郎	2	講義	0			4					*
建築デザイン	Architectural Design	木村博昭・Viray,Erwin・ 松隈 洋・米田 明・ 中村 潔	2	講義	0		0		4				*
都市デザイン	Urban Design	長坂 大·大田省一· 赤松加寿江·笠原一人	2	講義	0				4				
イノベーションデザインプロセスI	Design Process for Innovation I	櫛 勝彦・岡田栄造・ 多田羅景太・中坊壮介・ 鈴木篤史	4	演習	0					8		集中・履修定員有。 履修希望者が多い 場合は、履修制限 を行います。	
イノベーションデザインプロセスⅡ	Design Process for Innovation II	櫛 勝彦・岡田栄造・ 多田羅景太・中坊壮介・ 鈴木篤史	4	演習	0			8	3			集中・履修定員有。 イノベーションデザ インプロセス I 履修 者のみ履修可能。	
住環境設計マネジメント	Design Management of Dwelling Environment	鈴木克彦·中山利恵· 木下昌大	2	講義	0		0	4					*
都市・地域設計マネジメント	Design Management of Urban and District Environment	佐々木厚司·角田暁治· 岩本 馨	2	講義	0		0	4					
建築構造設計マネジメント	Design Management of Building Structures	金尾伊織·村本 真· 北尾聡子	2	講義	0		0	4					
都市・建築空間研究A	Architecture and Urban Spatial Research A	専攻関係教員	3	演習	● K	0		(3			集中	*
都市・建築空間研究B	Architecture and Urban Spatial Research B	専攻関係教員	3	演習	•K	0				6		集中	*
建築設計実務実習I	Internship for Architectural Design Practice- I	専攻関係教員	3	実習	●K	•		;	3	3		集中・学外イン ターンシップ・1 年次	
建築設計実務実習Ⅱ	Internship for Architectural Design Practice- II	専攻関係教員	3	実習	●K	•		,	3	3		集中・学外イン ターンシップ・2 年次	
建築設計実務実習Ⅲ	Internship for Architectural Design Practice-III	専攻関係教員	3	実習	0	0		;	3	3		集中・学外イン ターンシップ	
国際設計プロジェクトI	International Project of Architectural Design- I	専攻関係教員	2	演習	0		0	8				集中	
国際設計プロジェクトⅡ	International Project of Architectural Design- II	専攻関係教員	2	演習	0		0		8		_	集中	

			単	授	履	建多	色士		授業		* // .		
授 業 科 目	英文授業科目名	担当教員	一位数	業 形	修区	インター ンシッ プ	関連 科目		1~2 퇗	年次		備考	教職
			釵	態	分	ブ	TIH	1	2	3	4		
国際設計プロジェクトⅢ	International Project of Architectural Design-Ⅲ	専攻関係教員	2	演習	0		0			8		集中	
国際設計プロジェクトIV	International Project of Architectural Design-IV	専攻関係教員	2	演習	0		0				8	集中	
建築設計学特別講義 I	Special Lecture- I	専攻関係教員	1	講義	0		0	2				集中	
建築設計学特別講義Ⅱ	Special Lecture- II	専攻関係教員	1	講義	0		0		2			集中	
建築設計学特別講義Ⅲ	Special Lecture-Ⅲ	専攻関係教員	1	講義	0		0			2		集中	
建築設計学特別講義IV	Special Lecture-IV	専攻関係教員	1	講義	0		0				2	集中	
建築設計学インターンシップI	Internship for Architectural Design- I	専攻関係教員	6	演習	0	0		-	-	-	=	社会人特別入試 で合格し入学し た者のみ履修 可・1年次(通年)	
建築設計学インターンシップⅡ	Internship for Architectural Design- II	専攻関係教員	6	演習	0	0		-	_,	-	=	社会人特別入試で 合格し入学した者 で、建築設計学イン ターンシップI既習 得者のみ履修可・2 年次(通年)	
特別制作	Studio Theses	専攻関係教員											
都市史	Urban History	中川 理·小野芳朗· 大田省一·岩本 馨· 赤松加寿江	2	講義	0			4					*
建築都市再生学特別講義I	Design for Living Heritage: Special Lecture I	専攻関係教員	1	講義	0		0	2				集中	
建築都市再生学特別講義Ⅱ	Design for Living Heritage: Special Lecture II	専攻関係教員	1	講義	0		0		2			集中	
建築都市再生学特別講義Ⅲ	Design for Living Heritage: Special Lecture III	専攻関係教員	1	講義	0		0			2		集中	
建築都市再生学特別講義IV	Design for Living Heritage: Special Lecture IV	専攻関係教員	1	講義	0		0				2	集中	
建築都市保存再生プロジェクトⅠ	Design for Living Heritage: Project Work I	専攻関係教員	2	演習	0	0		8				集中	
建築都市保存再生プロジェクトⅡ	Design for Living Heritage: Project Work II	専攻関係教員	2	演習	0	0			8			集中	
建築都市保存再生プロジェクトⅢ	Design for Living Heritage: Project Work	専攻関係教員	2	演習	0	0				8		集中	
建築都市保存再生プロジェクトIV	Design for Living Heritage: Project Work IV	専攻関係教員	2	演習	0	0					8	集中	
地域設計プロジェクトI	Resional Project of Architectural Design- I	専攻関係教員	2	演習	0		0	8				集中	
地域設計プロジェクトⅡ	Resional Project of Architectural Design-II	専攻関係教員	2	演習	0		0		8			集中	
地域設計プロジェクトⅢ	Resional Project of Architectural Design-III	専攻関係教員	2	演習	0		0			8		集中	
地域設計プロジェクトIV	Resional Project of Architectural Design-IV	専攻関係教員	2	演習	0		0				8	集中	
都市・建築再生学演習 I	Practices of Architecture and Urban Regeneration I	専攻関係教員	6	演習	● T			(6	(3	1年次	*
都市・建築再生学演習Ⅱ	Practices of Architecture and Urban Regeneration	専攻関係教員	6	演習	● T			(6	(ŝ	2年次	*
研究指導	Research Guidance	専攻関係教員											

- 1. 建築士欄の●は必修科目、○は選択科目を示す。
- 2. K は特定課題型の必修科目、● T は論文型の必修科目を表す。
- 3. 建築士のインターンシップ科目とインターンシップ関連科目から所定の単位を修得すれば、一級建築士受験資格の実務経験 2 年と認定される。
- 4. 教育職員免許状の高等学校教諭 (工業) 一種免許状を取得した者又は取得有資格者で、高等学校教諭 (工業) の専修免許状を取得しようとする者は、「教職」欄に「※」を付した科目を24単位以上修得し、修士の学位を得ることにより取得することが出来ます。

(13) デザイン学専攻 (デザイン学領域)

- 1. 担当教員名を()で囲んであるものは非常勤講師を示す。
- 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①〜④に表示があるものはクォ ター制による開講科目を示す 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教科課程表 週授業時間数 履 授 単 1~2年次 業 修 教 授業科目 英文授業科目名 担当教員 位 備 考 形 区 鵩 春 秋 数 態 分 Advanced Design Project アドバンストデザインプロジェクトⅠ 専攻関係教員 2 演習 2 2 ☆S 1年次 Advanced Design Project アドバンストデザインプロジェクトⅡ 専攻関係教員 2 演習 ☆S 2 2 2年次 Traditional Culture and 伝統文化とデザイン 並木誠士・中野仁人 2 講義 \$\s 4 Design Technological Innovation 技術革新とデザイン 平芳幸浩,池側隆之 2 講義 ☆S 4 * and Design Professional Workshop デザイン学特別演習 A 演習 集中 専攻関係教員 1 ☆S 2 × Series in Design A Professional Workshop デザイン学特別演習 B 専攻関係教員 1 演習 ☆S 2 集中 * Series in Design B 石田潤一郎・西田雅嗣・ 松隈 洋•清水重敦• 建築史 Architectural History 講義 ☆S * 矢ケ崎善太郎 デザインプロジェクトA 演習 集中 Design Project A 専攻関係教員 4 16 * デザインプロジェクトB Design Project B 専攻関係教員 4 演習 16 集中 × 集中・履修定員有。 履修希望者が多い場合 櫛 勝彦・岡田栄造・ Design Process for イノベーションデザインプロセス I 多田羅景太・中坊壮介・ 演習 * ☆D1 4 Innovation I は、履修制限を行いま 給木篤史 集中·履修定員有。 櫛 勝彦・岡田栄造・ Design Process for イノベーションデザイン 多田羅景太,中坊壮介, イノベーションデザインプロセス**Ⅱ** 8 演習 × 4 ☆D1 Innovation I プロセス I 履修者のみ 給木筐中 履修可能。 岡 夏樹・櫛 勝彦・ 講義 演習環境の制約により、 Physical Interaction 荒木雅弘・岡田栄造・ フィジカルインタラクションデザイン 4 ☆D1 4 履修可能な人数に制限 Design 野宮浩揮 演習 あり 渋谷 雄・川北眞史・ 講義 演習環境の制約により、 ソーシャルインタラクションデザイン Social Interaction Design 倉本 到,西村雅信, 4 ☆D1 4 履修可能な人数に制限 池側隆之•山本景子 演習 あり 集中・学外インターン Internship for Design デザイン学実務実習 専攻関係教員 2 実習 ☆D2 3 3 シップ(専攻長が認めた Practice 者のみ履修可) Designing with People-櫛 勝彦・ 共創デザインアプローチ Practice-Based 2 講義 ☆D2 4 × ジュリア・カセム Approarches プロダクトデザイン論 岡田栄造•中坊壮介 2 講義 ☆D2 * Product Design 4 ヴィジュアルデザイン論 西村雅信•市川靖史 2 ☆D2 4 * Visual Design 講義 インテリアデザイン論 野口企由 · 多田羅景太 2 講義 ☆D2 4 Interior Design 社会人特別入試で合格 デザイン学インターンシップ I Internship for Design I 専攻関係教員 6 演習 し入学した者のみ履修 ☆D2 可・1~2年次(通年) 社会人特別入試で合格し 入学した者で、デザイン学 インターンシップI既習得者 デザイン学インターンシップ Ⅱ Internship for Design Ⅱ 演習 専攻関係教員 ☆D2 6 のみ履修可・1~2年次(通 Professional Lecture デザイン学特別講義A 専攻関係教員 ☆D2 焦中 1 講義 1 Series in Design A Professional Lecture デザイン学特別講義B 専攻関係教員 講義 1 焦中 1 ☆D2 Series in Design B 専攻関係教員 特別制作 Master's Project

☆は選択必修科目(☆Sから6単位以上、☆D1から4単位以上、☆D2から6単位以上)

(14) デザイン学専攻(価値創造学領域)

- 担当教員名を()で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。

教科課程表

金築史	教科課程表						_					
アドバンストデザインフェジェクト 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業科目	英文授業科目名	担当教員	位	業 形	修区	1 君	~2°	年》 毛	欠火	備考	
	アドバンストデザインプロジェクトI	Advanced Design Project I	専攻関係教員	2	演習	s	4	2	2	2	1年次	
技術革新とデザイン	アドバンストデザインプロジェクトⅡ		専攻関係教員	2	演習	☆S	2	2	2	2	2年次	
# 方字音 他側径之 2	伝統文化とデザイン		並木誠士・中野仁人	2	講義	☆S		4				
接集史 Architectural History	技術革新とデザイン		平芳幸浩·池側隆之	2	講義	☆S				4		*
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	建築史	Architectural History	松隈 洋•清水重敦•	2	講義	☆S	4					*
近代造形史特論	都市史	Urban History	大田省一·岩本 馨·	2	講義	☆S	4					
### Advanced	感性論特論	Aesthetics, Advanced	三木順子	2	講義	☆K				4		
美術展示特論 Theory of Curation, advanced 平芳幸浩·永井隆則·	近代造形史特論		永井隆則	2	講義	☆K	4				平成28年度開講せず	
Extra Ex	美術史学特論	History of Art, advanced	並木誠士	2	講義	☆K	2	2			平成28年度開講せず	
価値創造学実務実習 Internship for Creative Curation Practice 専攻関係教員 2 実習 ☆K 3 3 シップ(専攻長が認めた者のみ履修可) 博物館資料実習 I Curatorial and Archival Exercises at Museum II 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 1年次 博物館資料実習 II Curatorial and Archival Exercises at Museum II 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 1年次 博物館資料実習 III Curatorial and Archival Exercises at Museum III 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 2年次 博物館資料実習 IV Curatorial and Archival Exercises at Museum IV 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 2年次 博物館資料実習 IV Curatorial and Archival Exercises at Museum IV 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 2年次 博物館資料実習 IV Curatorial and Archival Exercises at Museum IV 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 1年次 「博物館資料実習 IV IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	美術展示特論			2	講義	άK		4				
P中物館資料美習 I Exercises at Museum I P・V 関係教員 2 演習 ☆ K 4 1年次 1年次 博物館資料実習 II Curatorial and Archival Exercises at Museum II P・V 関係教員 2 演習 ☆ K 4 1年次 1年次 博物館資料実習 II Exercises at Museum II P・V 関係教員 2 演習 ☆ K 4 2年次 1年次 1年	価値創造学実務実習		専攻関係教員	2	実習	☆K	ç	3	ć	3	シップ(専攻長が認めた	
博物館資料実習Ⅱ Curatorial and Archival Exercises at Museum II 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 博物館資料実習Ⅰ既修得者のみ履修可 博物館資料実習Ⅲ Curatorial and Archival Exercises at Museum III 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 2年次博物館資料実習Ⅰ~Ⅱ既修得者のみ履修可 博物館資料実習Ⅳ Curatorial and Archival Exercises at Museum IV 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 控決 博物館資料実習Ⅰ~Ⅲ既修得者のみ履修可 価値創造学演習Ⅰ Seminar on Axiology and Curation I 専攻関係教員 4 演習 ● 4 1年次 価値創造学演習 II Seminar on Axiology and Curation II 専攻関係教員 4 演習 ● 4 4 2年次	博物館資料実習 I		専攻関係教員	2	演習	☆K	4	1			1年次	
博物館資料実習Ⅲ	博物館資料実習Ⅱ		専攻関係教員	2	演習	άK			4	4	博物館資料実習I既修得	
博物館資料実習IV Curational and Archival Exercises at Museum IV 専攻関係教員 2 演習 ☆K 4 博物館資料実習 I ~Ⅲ既修得者のみ履修可 価値創造学演習 I Seminar on Axiology and Curation I 専攻関係教員 4 演習 ● 4 1年次 価値創造学演習 II Seminar on Axiology and Curation II 専攻関係教員 4 演習 ● 4 4 2年次	博物館資料実習Ⅲ		専攻関係教員	2	演習	☆K	4	1			博物館資料実習Ⅰ~Ⅱ既	
「The first section I	博物館資料実習IV		専攻関係教員	2	演習	☆K			4	4	博物館資料実習Ⅰ~Ⅲ既	
他们们的	価値創造学演習 I		専攻関係教員	4	演習	•	4	1	4	1	1年次	
研究指導 Research Guidance 専攻関係教員	価値創造学演習Ⅱ	3,	専攻関係教員	4	演習	•	4	1	4	1	2年次	
	研究指導	Research Guidance	専攻関係教員						_	_		

☆は選択必修科目(☆Sから6単位以上、☆Kから8単位以上)

- (15) 先端ファイブロ科学専攻 (論文コース) 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教科課程表									
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授業 1~2 春 ① ②	年次 秋	備考	教職
テキスタイルサイエンスI	Textile Science I (Textile Materials)	鋤柄佐千子	2	講義	•	2	0 10	1年次	*
テキスタイルサイエンスⅡ	Textile Science II (Textile Processing)	専攻長	2	講義	•	2	2	1年次、集中	*
テキスタイルエンジニアリング I	Textile Engineering I (Mechanics)	横山敦士	2	講義	☆		2	1年次、集中	*
テキスタイルエンジニアリングⅡ	Textile Engineering II (Evaluation)	佐久間 淳	2	講義	☆		2	1年次、集中	*
テキスタイルエンジニアリングⅢ	Textile Engineering Ⅲ (Finishing)	奥林里子	2	講義	☆		2	1年次	*
テキスタイルエンジニアリング Ⅳ	Textile Engineering IV (Kansei)	桑原教彰	2	講義	☆		2	1年次	*
テキスタイルエンジニアリングV	Textile Engineering V (Sustainability)	西村寛之	2	講義	$\stackrel{\wedge}{\sim}$		2	1年次	*
コンポジット・マニファクチュアリング設計	Composites / Manufacturing design	濱田泰以	2	講義	0	2		2年次、集中	*
ナノエンジニアリング設計	Nanoengineering design	専攻関係教員・(小滝雅也)	2	講義	0	2		2年次、集中	*
Kansei-Human設計	Kansei-Human Interface	森本一成	2	講義	0	2		集中	
サスティナビリティ設計	Sustainability Design	(木村照夫)	2	講義	0	2		集中	*
先端ファイブロ科学シナジー I	Advanced Fibro Synergy I	専攻関係教員	1	演習	0	2		2年次、集中	
先端ファイブロ科学シナジーⅡ	Advanced Fibro Synergy II	専攻関係教員	1	演習	0		2	集中	
先端ファイブロ科学セミナーI	Advanced Fibro-Science Seminar I	専攻関係教員	2	講義	•		2	1年次、集中	
先端ファイブロ科学セミナーⅡ	Advanced Fibro-Science Seminar II	専攻関係教員	2	講義	•		2	2年次、集中	
社会の中の科学技術 I	Science and Technology Strategy I	松本明博	2	講義	0	2		集中	*
社会の中の科学技術Ⅱ	Science and Technology Strategy II	小寺洋一	2	講義	0		2	集中	*
社会の中の科学技術Ⅲ	Science and Technology Strategy III	(柿田恭良)	2	講義	0	2		集中	
先端ファイブロ科学特別講義	Advanced Fibro-Science Special Lecture	(秋庭英治)·(大越 豊)· (岡本信司)·(篠崎彰大)· (久本誠一)·(堀 照夫)· (増田敦士)·(具 剛)· (近藤義和)·(野村昌広)	2	講義	0	2		1年次、集中	
プラスチック成形加工学 I	Polymer Processing I	専攻関係教員・(小滝雅也)	2	講義	0	2		集中	
プラスチック成形加工学Ⅱ	Polymer Processing II	専攻関係教員	2	講義	0		2	集中	
国際コミュニケーション演習 I	Seminar on International Culture Communication I	専攻関係教員	2	演習	0		4	集中	
国際コミュニケーション演習Ⅱ	Seminar on International Culture Communication	専攻関係教員	2	演習	0		4	集中	
先端ファイブロ科学インターンシップ I	Internship for Advanced Fibro-Science I	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
先端ファイブロ科学インターンシップⅡ	Internship for Advanced Fibro-Science II	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	社会人特別入試で合格し 入学した者で、先端ファイプロ 科学インターンシップ I 既 修得者のみ履修可(通年)	
先端ファイブロ科学特別実験及び演習 I	Advanced Fibro Science Seminar and Research I	専攻関係教員	2	実験	•	6		1年次	*
先端ファイブロ科学特別実験及び演習Ⅱ	Advanced Fibro Science Seminar and Research II	専攻関係教員	2	実験	•		6	1年次	*
先端ファイブロ科学特別実験及び演習Ⅲ	Advanced Fibro Science Seminar and Research III	専攻関係教員	3	実験	•	9		2年次	*
先端ファイブロ科学特別実験及び演習Ⅳ	Advanced Fibro Science Seminar and Research IV	専攻関係教員	3	実験	•		9	2年次	*
特別研究	Special Research	専攻関係教員							
人は 選担以終利日 (5利日中									

- (16) 先端ファイブロ科学専攻 (特定課題型コース) 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教料課程表									
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1~2 春	時間数 年次 秋 ③ ④	備考	教職
テキスタイルサイエンスI	Textile Science I (Textile Materials)	鋤柄佐千子	2	講義	•	2	'	1年次	*
テキスタイルサイエンスⅡ	Textile Science II (Textile Processing)	専攻長	2	講義	•	2	2	1年次、集中	*
テキスタイルエンジニアリング I	Textile Engineering I (Mechanics)	横山敦士	2	講義	☆		2	1年次、集中	*
テキスタイルエンジニアリングⅡ	Textile Engineering II (Evaluation)	佐久間 淳	2	講義	☆		2	1年次、集中	*
テキスタイルエンジニアリングⅢ	Textile Engineering III (Finishing)	奥林里子	2	講義	☆		2	1年次	*
テキスタイルエンジニアリングIV	Textile Engineering IV (Kansei)	桑原教彰	2	講義	☆		2	1年次	*
テキスタイルエンジニアリングV	Textile Engineering V (Sustainability)	西村寛之	2	講義	☆		2	1年次	*
コンポジット・マニファクチュアリング設計	Composites / Manufacturing design	濱田泰以	2	講義	0	2		2年次、集中	*
ナノエンジニアリング設計	Nanoengineering design	専攻関係教員・(小滝雅也)	2	講義	0	2		2年次、集中	*
Kansei-Human設計	Kansei-Human Interface	森本一成	2	講義	0	2		集中	
サスティナビリティ設計	Sustainability Design	(木村照夫)	2	講義	0	2		集中	*
先端ファイブロ科学シナジー I	Advanced Fibro Synergy I	専攻関係教員	1	演習	0	2		2年次、集中	
先端ファイブロ科学シナジーⅡ	Advanced Fibro Synergy II	専攻関係教員	1	演習	0		2	集中	
先端ファイブロ科学セミナーI	Advanced Fibro-Science Seminar I	専攻関係教員	2	講義	0		2	1年次、集中	
先端ファイブロ科学セミナーⅡ	Advanced Fibro-Science Seminar II	専攻関係教員	2	講義	0		2	2年次、集中	
社会の中の科学技術 I	Science and Technology Strategy I	松本明博	2	講義	0	2		集中	*
社会の中の科学技術Ⅱ	Science and Technology Strategy II	小寺洋一	2	講義	0		2	集中	*
社会の中の科学技術Ⅲ	Science and Technology Strategy III	(柿田恭良)	2	講義	0	2		集中	
先端ファイブロ科学特別講義	Advanced Fibro-Science Special Lecture	(秋庭英治)・(大越 豊)・ (岡本信司)・(篠崎彰大)・ (久本誠一)・(堀 照夫)・ (増田敦士)・(具 剛)・ (近藤義和)・(野村昌広)	2	講義	0	2		1年次、集中	
プラスチック成形加工学 I	Polymer Processing I	専攻関係教員・(小滝雅也)	2	講義	0	2		集中	
プラスチック成形加工学Ⅱ	Polymer Processing II	専攻関係教員	2	講義	0		2	集中	
国際コミュニケーション演習 I	Seminar on International Culture Communication I	専攻関係教員	2	演習	0		4	集中	
国際コミュニケーション演習Ⅱ	Seminar on International Culture Communication	専攻関係教員	2	演習	0		4	集中	
先端ファイブロ科学インターンシップ I	Internship for Advanced Fibro-Science I	専攻関係教員	6	演習	0	-	_	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
先端ファイブロ科学インターンシップⅡ	Internship for Advanced Fibro-Science II	専攻関係教員	6	演習	0	Н	-	社会人特別入試で合格し 入学した者で、先端ファイプロ 科学インターンシップ 『 既 修得者のみ履修可(通年)	
特別課題実験及び演習 I	Experiments and Seminar in Specified Subjects I	専攻関係教員・(多田牧子)	3	実験	•	9		1年次	*
特別課題実験及び演習Ⅱ	Experiments and Seminar in Specified Subjects II	專攻関係教員·(多田牧子)	3	実験	•		9	1年次	*
特別課題実験及び演習Ⅲ	Experiments and Seminar in Specified Subjects II	專攻関係教員·(多田牧子)	3	実験	•	9		2年次	*
特別課題実験及び演習IV	Experiments and Seminar in Specified Subjects IV	専攻関係教員・(多田牧子)	3	実験	•		9	2年次	*
特別研究	Special Research	専攻関係教員							

(17) バイオベースマテリアル学専攻

- 担当教員名を()で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォ ーター制による開講科目を示す。 一ヶ一間による開講性日を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教科課程表

教科課程表											
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1 ই	受業 ~2 \$	年後	欠	備考	教職
スタートアップセミナー	Start-up Seminar	専攻関係教員	1	演習	•		2		2	1年次、春・秋学期(2回)開 講、春秋いずれか受講	
バイオベースポリマー	Bio-based Polymers	(木村良晴)	2	講義	☆C				4	集中	*
バイオメディカル化学	Biomedical Chemistry	青木隆史	2	講義	☆C			4			*
生体分子立体化学	Stereochemical Aspects of Bio-molecules	安孫子 淳	2	講義	☆C				4		*
バイオカラーサイエンス	Biocolour Science	安永秀計	2	講義	☆C			4			*
バイオ機能材料	Bio-functional Materials	浦川 宏	2	講義	☆M			4			*
ナノ材料物性	Properties of Nanomaterials	櫻井伸一	2	講義	☆M				4		*
ナノ材料構造	Structure of Nanomaterials	佐々木 園	2	講義	☆M	4					*
バイオナノファイバー	Bio-Nano Fiber	山根秀樹	2	講義	☆M	4					*
生物資源システム工学	System Engineering for Bio-resources	小原仁実	2	講義	фВ	4					*
環境資源科学	Environmental Resources Science	麻生祐司	2	講義	☆B			4			*
タンパク質機能構造	Functional Structures of Proteins	北所健悟	2	講義	☆B			4			*
植物機能工学	Plant Function and Technology	半塲祐子	2	講義	фВ		4				*
バイオベースマテリアル学 セミナー	Seminar on Bio-based Materials Science	(相羽誠一)	1	演習	•		•	4	2	集中	
バイオベースマテリアル学 国際セミナー	International Seminar on Bio-based Materials Science	(Jamali Mohamed Anouar)	1	演習	•		2			集中	
産学連携セミナー	Seminar on Academic- Industrial Cooperation	(北川和男)	1	演習	0		2			集中	
バイオベースマテリアル学 インターンシップ I	Internship for Bio-based Materials Science I	専攻関係教員	6	演習	0		-	-	-	社会人特別入試で合格 し入学した者のみ履修 可(通年)	
バイオベースマテリアル学 インターンシップ Ⅱ	Internship for Bio-based Materials Science II	専攻関係教員	6	演習	0		_	-	_	社会人特別入試で合格し 入学した者で、バイオベー スマテリアル学インターン シップ I 既修得者のみ履 修可(通年)	
バイオベースマテリアル学 特別実験及び演習 I	Seminar and Laboratory Work in Bio-based Materials Science I	専攻関係教員	2	実験	•		6	(6	1年次、春・秋学期(2 回)開講、春秋いずれ か受講	*
バイオベースマテリアル学 特別実験及び演習Ⅱ	Seminar and Laboratory Work in Bio-based Materials Science II	専攻関係教員	2	実験	•		6	(6	1年次、春・秋学期(2 回)開講、春秋いずれ か受講	*
バイオベースマテリアル学 特別実験及び演習Ⅲ	Seminar and Laboratory Work in Bio-based Materials Science III	専攻関係教員	2	実験	•		6	(6	2年次、春・秋学期(2 回)開講、春秋いずれ か受講	*
バイオベースマテリアル学 特別実験及び演習Ⅳ	Seminar and Laboratory Work in Bio-based Materials Science IV	専攻関係教員	2	実験	•		6	(6	2年次、春・秋学期(2 回)開講、春秋いずれ か受講	*
特別研究	Special Research	専攻関係教員									

^{1.} 履修区分欄の☆は選択必修科目を示す。 C、M、B群の内、自己の登録した群の内から4単位、それ以外の2群からそれぞれ2 単位以上を履修すること。

2. その他、専攻共通科目に指定する科目の内から2単位以上を履修すること。

平成28年度工芸科学研究科教科課程表

(1) 専攻共通科目

- 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
- 担当教員名を() に囲んであるものは非常期齢申を示す。
 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目() ○印は選択科目を示す。
 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。
 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

数料課程表								
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授業 1~3 春 ① ②	秋	備考
数理解析学	Studies in Analysis for Mathematical Sciences	矢ヶ崎達彦・朝田 衞・ 塚本千秋・奥山裕介・ 井川 治	2	講義	0	2		
応用解析学	Studies in Applied Analysis	岩塚 明·大倉弘之· 峯 拓矢·磯﨑泰樹	2	講義	0	2		
応用運動生理学	Applied Exercise Physiology	野村照夫·芳田哲也· 来田宣幸	2	講義	0		2	
言語文化情報学	Lectures on Language and Culture	澤田美恵子・南 剛・ ペヴェレリ ブロック・ 深田 智・伊藤翼斗・ 吉川順子・水野義道	2	講義	0	2		
学術英語研究	Academic English	羽藤由美・田中廣明・ 林千恵子・深田 智・ 竹井智子・坪田 康・ ヒーリサンドラ・ カトウダニエラ・某	2	講義	0		2	西暦奇数年開講
現代思想論	Studies on Modern Intellectual Trends	秋富克哉・(荻野 雄)	2	講義	0		2	
視知覚理論	Theories of Visual Perception	大谷芳夫	2	講義	0	2		平成28年度開講せず
ベンチャーラボ特別演習	Seminar on Venture Business	川北眞史	2	講義 演習	0		2	
IGP 知的財産権特論	IGP Intellectual Property, Advanced	国際センター長・(久保浩三)	2	講義	0	2		集中 国際科学技術コース 科目(HDMIプログラム生推 奨料目) 授業は英語で行う 但し、博士前期課程の「IGP 知的財産権論」既修得者は 履修不可。
産業創出特論	Industry Creation Strategy, Advanced	国際センター長・(染原俊朗)・(田口貢士)・(水越達也)	2	講義	0	2		集中 国際科学技術コース 科目(HDMIプログラム生推 奨科目) 授業は英語で行う 但し、博士前期課程の「産 業創出論」既修得者は履修 不可。

- (2) バイオテクノロジー専攻 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授 1~ 春	~3: E	年 <i>沙</i> 利	(備考
昆虫バイオメディカル	Insect Biomedical	森 肇·某·小谷英治· 井上喜博	2	講義	☆	4				
ゲノム・エピゲノム制御学	Genomics and Epigenomics	山口政光・伊藤雅信・ 高野敏行・某・某	2	講義	☆			4		
生命分子構造機能学	Applied Molecular Life Sciences	原田繁春·鈴木秀之· 井沢真吾·志波智生	2	講義	☆		4			
生体機能制御学	Cellular and Molecular Biology	遠藤泰久·野村照夫· 片岡孝夫·宮田清司· 蔵本博史·来田宣幸	2	講義	☆			4		
植物・生態学	Applied Plant and Insect Sciences	半場祐子・中元朋実・ 秋野順治・一田昌利・ 齊藤 準・北島佐紀人・ 堀元栄枝	2	講義	☆				4	
バイオテクノロジーインターンシップ I	Internship for Biotechnology I	専攻関係教員	6	演習	0	_		_		社会人コース生のみ履 修可(通年)
バイオテクノロジーインターンシップ I	Internship for Biotechnology II	専攻関係教員	6	演習	0	_		_		社会人コース生で、バイ オテクノロジーインター ンシップ I 既修得者の み履修可(通年)
バイオテクノロジー特別演習I	Special Seminar I on Biotechnology	専攻関係教員	3	演習	•	3		3		
バイオテクノロジー特別演習Ⅱ	Special Seminar II on Biotechnology	専攻関係教員	3	演習	•	3		3		
研究指導	Research Guidance									

☆は、選択必修科目(5科目中4科目以上必修)

- (3)物質・材料化学専攻
 1.担当教員名を ()で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2.履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

		教科課程表										
		授 業 科 目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分		l授業 1~3 春	年次		備考
	バイオ	生体分子機構解析学	Intelligent Separation and Dynamic Imaging of Biomolecules	柄谷 肇·田中直毅· 北所健悟	2	講義	0			4		
	インスパ	生体分子機能化学	Chemistry of Biofunctional Molecules	亀井加恵子·堀内淳一· 熊田陽一	2	講義	0		2			
	ハイアー	分離機能材料学	Science of materials for separation	池上 亨·某	2	講義	0		4			
	ド領域	環境物質化学	Environmental Materials Chemistry	山田 悦·前田耕治· 吉田裕美	2	講義	0	4				
	ナノ・	制御分子構造学	Structure and Regulatory Function of Molecules	田嶋邦彦·金折賢二	2	講義	0		2			
	マテリア	ナノ構造物質学	Science of Nanostructured Materials	高廣克己・PEZZOTTI Giuseppe·角野広平・ 竹内信行	2	講義	0	4				
	ル領域	ナノ物質加工学	Nano Materials Processing	若杉 隆·塩見治久· 塩野剛司	2	講義	0			4	2	
	モレキ	生体分子設計学	Biomolecular Design	小堀哲生•池田裕子	2	講義	0			4	2	
	ィュラー	精密重合高分子	Controlled Polymerization	宮本真敏·浅岡定幸· 佐々木 健	2	講義	0			4		
専	- デザイ	精密物質合成学	Synthetic Organic Chemistry of Functional Materials	箕田雅彦·今野 勉· 清水正毅	2	講義	0			4		
門	ン領域	立体機能物質化学	Stereochemical Aspects in Synthetic Organic Chemistry, Advanced	原田俊郎·中 建介· 楠川隆博	2	講義	0	4				
	ソフト	繊維性高分子材料組織学	Fibrous Structure and Properties of Polymeric Materials	猿山靖夫·藤原 進· 八尾晴彦	2	講義	0		2			
科	ーマテリ	高分子機能物性学	Function and Physical Properties of Polymeric Materials	堤 直人·浦山健治· 坂井 亙	2	講義	0			4	2	
目	アル	ソフトマテリアル創成学	Soft Materials Chemistry	塚原安久·老田達生	2	講義	0			4		
	領域	高分子形態制御学	Morphology and Dynamical Processes in Soft Matter	宮田貴章・田中克史・ 則末智久・髙﨑 緑	2	講義	0			4	2	
	フォトエ	電子機能高分子創成学	Polymers with Advanced Electronic Functionalities	山雄健史	2	講義	0		2			
	レクトロニ	光機能高分子創成学	Photoprocesses of Polymers	池田憲昭·町田真二郎	2	講義	0			4	2	
	ークス領域	光エネルギー物質科学	Science of Photoreactive Materials	一ノ瀬暢之・小林久芳・ 湯村尚史	2	講義	0			4		
		物質・材料化学インターンシップ I	Internship for Materials Chemistry I	専攻関係教員	6	演習	0		_	-	_	社会人コース生のみ履 修可(通年)
		物質・材料化学インターンシップⅡ	Internship for Materials Chemistry II	専攻関係教員	6	演習	0		_	-	_	社会人コース生で、物質・材料化学インターンシップ I 既修得者のみ履修可(通年)
		物質・材料化学特別演習 I	Special Seminar I on Materials Chemistry	専攻関係教員	3	演習	•		3	;	3	
		物質・材料化学特別演習Ⅱ	Special Seminar II on Materials Chemistry	専攻関係教員	3	演習	•		3		3	
		研究指導	Research Guidance									

- は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

数科課程表										
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1 君	~3 春	等 (3)	欠	備考
エネルギーインターネット設計論	Energy Internet Design	門勇一	1	講義	0	2				
情報光学	Information Optics	栗辻安浩	1	講義	0	2				
プラズマ物性工学	Science and Engineering in Plasmas	高橋和生	1	講義	0	2				
電磁エネルギー科学	Electromagnetic Energy	比村治彦	1	講義	0	2				
プラズマ制御論	Theory on Plasma Dynamics and Its Control	政宗貞男	1	講義	0		2			
通信信号処理	Signal Processing for Communications	大柴小枝子	1	講義	0		2			
集積システム工学	Integrated System	小林和淑	1	講義	0		2			
パワー半導体デバイス論	Power Semiconductor Device	吉本昌広	1	講義	0			2		
機能性薄膜応用デバイス工学	Functional Materials and Device Application	山下 馨	1	講義	0			2		
集積フォトニクス	Integrated Photonics	裏 升吾	1	講義	0			2		
情報伝送論	Information Transmission Electronics	島﨑仁司	1	講義	0			2		
電磁機能構造設計理論	Theory on Electromagnetic Artificial Structures	上田哲也	1	講義	0				2	
プラズマ計測技術	Plasma Diagnostic Technology	三瓶明希夫	1	講義	0				2	
光材料工学	Optical Material Engineering	山下兼一	1	講義	0				2	平成28年度開講せず
電子デバイス論	Special Topics in Electron Devices	野田 実・廣木 彰	2	講義	0	4	2			
電子材料論	Electronic Materials, Advanced	林 康明・園田早紀	2	講義	0			4	2	
電子物性論	Modern Condensed Matter Physics	播磨 弘·萩原 亮· 三浦良雄	2	講義	0	4	2			
ナノ構造論	Nano-Structural Science	武田 実・一色俊之	2	講義	0			4	2	
グローバルインターンシップⅢ	Global Internship II	専攻関係教員	6	演習	0	6	3	6	5	
グローバルインターンシップIV	Global Internship IV	専攻関係教員	6	演習	0	6	5	6	6	グローバルインターン シップⅢ既修得者のみ 履修可
イノベーションプロジェクト	Innovation Project	専攻関係教員	3	演習	•	3	3	3	3	
電子システム工学インターンシップⅢ	Internship for Electronics and System Engineering	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	-	_	社会人コース生のみ履 修可(通年)
電子システム工学インターンシップIV	Internship for Electronics and System Engineering IV	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	-	_	社会人コース生で、電子 システム工学インターン シップⅢ既修得者のみ 履修可(通年)
電子システム工学特別演習I	Special Seminar on Electronics and System Engineering I	専攻関係教員	3	演習	•	;	3	;	3	
電子システム工学特別演習Ⅱ	Special Seminar on Electronics and System Engineering II	専攻関係教員	3	演習	•	;	3	;	3	
研究指導	Research Guidance									

- (5) 設計工学専攻
 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教科課程表										
授 業 科 目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1	~3 ≩	時間 年後 3	欠 火	備考
情報数学特論	Mathematics for Computer and Information Science, Advanced	稲葉宏幸·梅原大祐	2	講義	0	4)			
情報基盤工学	Advanced Computer and Communication Systems	若杉耕一郎·平田博章· 水野 修	2	講義	0		4			
応用情報工学	Applied Information Science	福澤理行·荒木雅弘· 桝田秀夫	2	講義	0			4		
システム制御論	Systems and Control Theory	澤田祐一·飯間 等· 森 禎弘	2	講義	0	4	2			
情報行動論	Human Behaviour in Information Environments	辻野嘉宏・岡 夏樹・ 澁谷 雄・寶珍輝尚・ 倉本 到	2	講義	0			4	2	
エネルギシステム論	Energy Systems	萩原良道·岡本達幸· 村田 滋·北川石英· 西田耕介	2	講義	0			4		
計算流体論	Computational Fluid Mechanics	西田秀利·森西晃嗣· 山川勝史·田中 満	2	講義	0		4			
機械材料強度論	Fracture and Strength of Engineering Materials	森田辰郎·高木知弘	2	講義	0			4		
機械材料加工論	Manufacturing Processes for Engineering Materials	江頭 快·太田 稔· 飯塚高志	2	講義	0			4		
機素強度評価学	Strength and Fracture of Machine Elements	射場大輔·荒木栄敏· 森脇一郎	2	講義	0	4				
振動力学	Vibrational Dynamics	曽根 彰・木村 浩・ 増田 新・軽野義行	2	講義	0			4		
デザインマネジメント論	Design Management	仲 隆介·木谷庸二	2	講義	0	4	2			
デザイン経営学	Management of Technology and Design	川北眞史·久保雅義· 勝本雅和	2	講義	0			4	2	
デザイン基礎工学	Basics in Design Engineering	宮里 勉·佐藤哲也· 小山恵美·北口紗織	2	講義	0	4				
設計工学インターンシップ I	Internship for Engineering Design I	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	-	_	社会人コース生のみ履 修可(通年)
設計工学インターンシップⅡ	Internship for Engineering Design II	専攻関係教員	6	演習	0) -		-	_	社会人コース生で、設計 工学インターンシップ I 既修得者のみ履修可 (通年)
設計工学特別演習I	Special Seminar on Engineering Design I	専攻関係教員	3	演習	•	(3		3	
設計工学特別演習Ⅱ	Special Seminar on Engineering Design II	専攻関係教員	3	演習	•		3		3	
研究指導	Research Guidance									

- (6) 設計工学専攻 (価値デザインコース) 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 2. 複形の 日本のでは、過授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

数件課程表										
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1· 君	~3 ₹	時間 年必 ③	欠火	備考
機械材料加工論	Manufacturing Processes for Engineering Materials	江頭 快·太田 稔· 飯塚高志	2	講義	☆			4		
エネルギーインターネット設計論	Energy Internet Design	門 勇一	1	講義	☆	2				
通信信号処理	Signal Processing for Communications	大柴小枝子	1	講義	☆	2				
情報行動論	Human Behaviour in Information Environments	辻野嘉宏・岡 夏樹・ 澁谷 雄・寶珍輝尚・ 倉本 到	2	講義	☆			4	2	
Kansei-Human応用設計	Applied Kansei-Human Interface	森本一成•桑原教彰	2	講義	☆			4	2	
振動力学	Vibrational Dynamics	曽根 彰·木村 浩· 増田 新·軽野義行	2	講義	☆			4		
デザインマネジメント論	Design Management	仲 隆介・木谷庸二	2	講義	☆	2	2			
デザイン経営学	Management of Technology and Design	川北眞史·久保雅義· 勝本雅和	2	講義	☆			2	2	
デザイン基礎工学	Basics in Design Engineering	宮里 勉·佐藤哲也· 小山恵美·北口紗織	2	講義	☆	4				
価値デザインインターンシップ	Internship for Comprehensive Design	専攻関係教員	2	演習	☆	-	-	-	-	社会人コース生のみ履 修可(通年)
ベンチャーラボ特別演習	Seminar on Venture Business	川北眞史	2	講義 • 演習	•			4	2	専攻共通科目
価値デザイン特別演習 I	Seminar on Comprehensive Design I	専攻関係教員	3	演習	•	6	6			
価値デザイン特別演習Ⅱ	Seminar on Comprehensive Design II	専攻関係教員	3	演習	•			(6	価値デザイン特別演習 I 既修得者のみ履修可
価値デザイン特別演習Ⅲ	Seminar on Comprehensive Design Ⅲ	専攻関係教員	3	演習	•	6	5			価値デザイン特別演習 II既修得者のみ履修可
研究指導	Research Guidance									
	•				•					

(7) 建築学専攻

- 1. 担当教員名を()で囲んであるものは非常勤講師を示す。2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教科課程表

教科課程表								
授 業 科 目	英文授業科目名	担当教員		授業形態	履修区分	1~3 春	時間数 年次 秋 3 4	備考
学域共通科目群								
芸術学・芸術史論	History and Theory of Art	並木誠士・三木順子	2	講義	0	2		
造形史論	Theory of History of Art and Design	永井隆則	2	講義	0		2	
専攻共通科目群	1	T						
都市再生計画論	Design Theory of Urban Regeneration	鈴木克彦·阪田弘一· 高木真人	2	講義	0		2	
建築保存計画論	Design Theory of Building Conservation	阪田弘一	2	講義	0	2		
伝統建築論	Theory of Japanese Architecture	石田潤一郎·清水重敦· 西田雅嗣	2	講義	0		2	
伝統建築構造論	Traditional Building Structures	小坂郁夫·森迫清貴· 金尾伊織·村本 真	2	講義	0		2	
専門科目群 (建築設計学領域)								
建築表現論	Architectural Design Theory	木村博昭・長坂 大・ Viray,Erwin・松隈 洋・ 角田暁治・清水重敦・ 米田 明	2	講義	0		2	
耐震構造論	Earthquake Resistant Structures	小坂郁夫·金尾伊織	2	講義	0	2		
建築設計監理論	Architectural Design Management Theory	木村博昭·長坂 大· Viray,Erwin·松隈 洋· 角田暁治·清水重敦· 米田 明	2	講義	0	2		
都市・建築設計インターンシップI	Architecture and Urban Design Internship I	専攻関係教員	6	演習	0	6	6	1年次・社会人コース生 のみ履修可(通年)
都市・建築設計インターンシップⅡ	Architecture and Urban Design Internship II	専攻関係教員	6	演習	0	6	6	2年次・社会人コース生 で、都市・建築設計イン ターンシップI既修得者 のみ履修可(通年)
建築設計プロジェクトI	Architecture Design Project I	専攻関係教員	3	実習	•	5	5	1年次
建築設計プロジェクトⅡ	Architecture Design Project II	専攻関係教員	3	実習	•	5	5	2年次
研究指導	Research Guidance	専攻関係教員						
専門科目群(都市・建築再生学	領域)							
建築史特論	Architectural History, advanced	石田潤一郎・清水重敦・矢ヶ崎善太郎・大田省一	2	講義	0	2		
都市史特論	Urban History, Advanced	中川 理·小野芳朗· 岩本 馨·大田省一	2	講義	0		2	
保存活用設計特論	Preserved Utilization Advanced Design Methodology	長坂 大·米田 明	2	講義	0	2		
都市再生設計特論	Urban Regeneration and Design, Advanced	中川 理・小野芳朗	2	講義	0		2	
都市・建築活用管理論	Architecture and Urban Management for Utilization	中川 理·佐々木厚司· 田原幸夫·(橋本敏子)	2	講義	0	2		
都市・建築再生学インターンシップI	Internship for Architecture and Urban Regeneration I	専攻関係教員	6	演習	0	6	6	1・2年次
都市・建築再生学インターンシップⅡ	Internship for Architecture and Urban Regeneration II	専攻関係教員	6	演習	0	6	6	1•2年次
都市・建築再生学特別演習 I	Special Seminar on Architecture and Urban Regeneration I	専攻関係教員	3	演習	•	3	3	1年次
都市・建築再生学特別演習 Ⅱ	Special Seminar on Architecture and Urban Regeneration II	専攻関係教員	3	演習	•	3	3	2年次
研究指導	Research Guidance	専攻関係教員						
			. ——					

1. 修了要件として、専攻共通科目群より 2 単位以上、専門科目群より 1 4 単位以上、合計 1 6 単位以上修得すること。 ただし、必修科目は、「建築設計プロジェクト $I \cdot II$ 」、「都市・建築再生学特別演習 $I \cdot II$ 」のいずれかを選択すること。

- (8) デザイン学専攻(デザイン学領域)
 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授業 1~3 春 ① ②	年次 秋	備考
芸術学・芸術史論	History and Theory of Art	並木誠士・三木順子	2	講義	0	2		
造形史論	Theory of History of Art and Design	永井隆則	2	講義	0		2	
都市再生計画論	Design Theory of Urban Regeneration	鈴木克彦·阪田弘一· 高木真人	2	講義	0		2	
建築保存計画論	Design Theory of Building Conservation	鈴木克彦·中川 理· 阪田弘一	2	講義	0	2		
伝統建築論	Theory of Japanese Architecture	石田潤一郎·清水重敦· 西田雅嗣	2	講義	0		2	
機能デザイン論	Theory of Functional Design	野口企由·中野仁人· 岡田栄造·中坊壮介	2	講義	0		2	
デザイン解析論	Cognition and Design	(某)	2	講義	0	2		平成28年度開講せず
イノベーションデザインプロセス演習A	Design Process Seminar for Innovation A	専攻関係教員	3	演習	0	6		
イノベーションデザインプロセス演習B	Design Process Seminar for Innovation B	専攻関係教員	3	演習	0		6	
プロジェクトデザイン論	Theory of Project Design	櫛 勝彦・西村雅信・ 池側隆之	2	講義	0	2		
デザイン学特別演習 I	Seminar and Research on Design Topics 1	専攻関係教員	4	演習	•	4	4	
デザイン学特別演習Ⅱ	Seminar and Research on Design Topics 2	専攻関係教員	4	演習	•	4	4	
デザイン学インターンシップⅢ	Internship for Design II	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	社会人コース生のみ履 修可(通年)
デザイン学インターンシップIV	Internship for Design IV	専攻関係教員	6	演習	0	-	-	社会人コース生で、デザイン学インターンシップ Ⅲ既修得者のみ履修可 (通年)
研究指導	Research Guidance	専攻関係教員						

- (9) デザイン学専攻(価値創造学領域)
 1. 担当教員名を () で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 2. 複形の 日本のでは、過授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教性味性 教								
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	週授業 1~3 春 ① ②	時間数 年次 秋 ③ ④	備考
芸術学・芸術史論	History and Theory of Art	並木誠士・三木順子	2	講義	0	2		
造形史論	Theory of History of Art and Design	永井隆則	2	講義	0		2	
都市再生計画論	Design Theory of Urban Regeneration	鈴木克彦·阪田弘一· 高木真人	2	講義	0		2	
建築保存計画論	Design Theory of Building Conservation	鈴木克彦·中川 理· 阪田弘一	2	講義	0	2		
伝統建築論	Theory of Japanese Architecture	石田潤一郎·清水重敦· 西田雅嗣	2	講義	0		2	
機能デザイン論	Theory of Functional Design	野口企由·中野仁人· 岡田栄造·中坊壮介	2	講義	0		2	
デザイン解析論	Cognition and Design	(某)	2	講義	0	2		平成28年度開講せず
建築史特論	Architectural History, advanced	石田潤一郎·清水重敦· 矢ヶ崎善太郎·大田省一	2	講義	0	2		
都市史特論	Urban History, Advanced	中川 理·小野芳朗· 岩本 馨·大田省一	2	講義	0		2	
芸術展示論	Theory of Installation	並木誠士	2	講義	0	2		
芸術批評論	Theory of Art Criticism	平芳幸浩	2	講義	0		2	
価値創造学特別演習 I	Special Seminar on Axiology and Curation I	専攻関係教員	4	演習	•	4	4	
価値創造学特別演習Ⅱ	Special Seminar on Axiology and Curation II	専攻関係教員	4	演習	•	4	4	
価値創造学インターンシップI	Internship for Axiology and Curation I	専攻関係教員	6	演習	0	6	6	
価値創造学インターンシップⅡ	Internship for Axiology and Curation II	専攻関係教員	6	演習	0	6	6	
研究指導	Research Guidance	専攻関係教員			-			

- (10) 先端ファイブロ科学専攻 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 2. 複業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

応用テキスタイルサイエンス II Applied Textile Science II 佐久間 淳・奥林里子 2 講義 ○ 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 2	教育味性衣	1	1						1
応用テキスタイルサイエンス II Applied Textile Science II 佐久間 湾・奥林里子 2 講義 ○ 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 1 1 1 1 1	授業科目	英文授業科目名	担当教員	位	業形	修区	1~3 春	年次	備考
Applied Composites / Manufacturing Design 液田泰以・西村寛之 2 講義 ○ 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	応用テキスタイルサイエンスⅠ	Applied Textile Science I	鋤柄佐千子•横山敦士	2	講義	0	4		
Manufacturing Design 預用条以 他村見之 2 講義	応用テキスタイルサイエンスⅡ	Applied Textile Science II	佐久間 淳·奥林里子	2	講義	0		2	
#AP Mariase Fittillian Fitting Fitt	コンポ゚ジット・マニュファクチュアリング応用設計		濱田泰以·西村寬之	2	講義	0	2		
世会の中の科学技術戦略 Applied Science and Technology Strategy	Kansei-Human応用設計		森本一成·桑原教彰	2	講義	0		2	
在宝の中の科子技術戦略 Technology Strategy 小寺祥 2 講義 ○ 2 東中 Advanced Fibro Special synergy I sp改関係教員 2 演習 ○ 2 2 を端ファイブロ科学特別シナジー II Advanced Fibro Special synergy II Advanced Fibro Special synergy II Advanced Fibro Special lecture I	サスティナビリティ応用設計		(木村照夫)	2	講義	0		2	集中
先端ファイブロ科学特別シナジー II	社会の中の科学技術戦略			2	講義	0	2		集中
大端ファイプロ科学特別 Synergy I	先端ファイブロ科学特別シナジー I		専攻関係教員	2	演習	0	2	2	
先端ファイブロ科学特論 I Advanced Fibro Special Lecture I (岡本信司)・(篠崎彰大)・(久本蔵一)・(堀 照夫)・(境間教士)・(境間教士)・(境間教士)・(境間教士)・(境間教士)・(境間教士)・(長 照き)・(境間教士)・(長 照き)・(境間教士)・(長 照き)・(境間教士)・(長 照き)・(長 照き)・(境間教士)・(長 照き)・(長 照を)・(長 照を)・(長 照き)・(長 照き)・(長 照を)・(場 照長)・(長 照き)・(場 照長)・(場 に) 第次長 のまる。 「ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	先端ファイブロ科学特別シナジーⅡ		専攻関係教員	2	演習	0	2	2	
た端ファイブロ科学特別セミナー I Advanced Fibro Special Seminar I 専攻長 2 講義 ○ 2	先端ファイブロ科学特論 I		(岡本信司)・(篠崎彰大)・ (久本誠一)・(堀 照夫)・ (増田敦士)・(具 剛)・	2	講義	0	2		
Seminar I Seminar I Seminar I Seminar I Seminar I Seminar I Pove P	先端ファイブロ科学特論Ⅱ		専攻長	2	講義	0		2	
集端ファイブロ科学特別セミナー II	先端ファイブロ科学特別セミナー I		専攻長	2	講義	0		2	
国際コミュニケーション特別演習 I International Culture and Communication I Special Seminar on International Culture and Communication II Internship for Advanced Fibro-Science II 「Internship for Advanced Fibro-Science IV 「基準ファイブロ科学インターンシップIV Internship for Advanced Fibro-Science IV 「事攻関係教員」「「「「「「「「」」」」「「「」」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「	先端ファイブロ科学特別セミナーⅡ		専攻長	2	講義	0		2	
国際コミュニケーション特別演習 II International Culture and Communication II International Culture and Communication II Internation II Int	国際コミュニケーション特別演習I	International Culture and	専攻長	2	演習	0		4	
# Fibro-Science II	国際コミュニケーション特別演習 Ⅱ	International Culture and	専攻長	2	演習	0		4	
 先端ファイブロ科学インターンシップIV Internship for Advanced Fibro-Science IV 専攻関係教員 6 演習 ○ ファイブロ科学インターンシップIII既修得者のみ履修可(通年) 先端ファイブロ科学特別演習 I Special Seminar on Fibro Science I 専攻関係教員 3 演習 ● 3 3 先端ファイブロ科学特別演習 II Special Seminar on Fibro Science II 専攻関係教員 3 演習 ● 3 3 	先端ファイブロ科学インターンシップⅢ		専攻関係教員	6	演習	0	_	_	
先端ファイブロ科学特別演習 II Science I 専攻関係教員 3 演習 ● 3 3 法	先端ファイブロ科学インターンシップ IV		専攻関係教員	6	演習	0	-	-	ンシップⅢ既修得者の
先端ノアイノロ科字特別演習 II Science II	先端ファイブロ科学特別演習 I		専攻関係教員	3	演習	•	3	3	
研究指導 Research Guidance Research Guidance	先端ファイブロ科学特別演習Ⅱ		専攻関係教員	3	演習	•	3	3	
	研究指導	Research Guidance							

- (11) バイオベースマテリアル学専攻1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。

4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

- 教育林性教										
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	1 種	~3 ₹	年次 多 ③	К	備考
ケモバイオロジー	Chemobiology	小原仁実·麻生祐司	2	講義	0	4				
バイオベースマテリアル化学	Bio-based Materials Chemistry	安孫子 淳•青木隆史	2	講義	0			4		
材料機能制御学	Function And Application of Biobased Materials	浦川宏·安永秀計	2	講義	0		4			
ナノファイバーテクノロジー	Nano-fiber Technology	山根秀樹	2	講義	0	4				
材料機能構造相関	Special Lecture on Nanostructure Physics	櫻井伸一•佐々木 園	2	講義	0				4	
応用タンパク質工学	Applied Protein Engineering	半場祐子·某	2	講義	0		4			
バイオベースマテリアル学 インターンシップ Ⅲ	Internship for Bio-based Materials Science Ⅲ	専攻関係教員	6	演習	0	-				社会人コース生のみ履 修可(通年)
バイオベースマテリアル学 インターンシップIV	Internship for Bio-based Materials Science IV	専攻関係教員	6	演習	0	-		1	-	社会人コース生で、バイ オベースマテリアル学イ ンターンシップⅢ既修得 者のみ履修可(通年)
バイオベースマテリアル学特別演習I	Special Seminar on Bio- based Materials Science I	専攻関係教員	3	演習	•	3	3	93	3	
バイオベースマテリアル学特別演習Ⅱ	Special Seminar on Bio- based Materials Science	専攻関係教員	3	演習	•	3	3	93	3	
研究指導	Research Guidance									

5. 特別教育プログラム

(1)遺伝資源キュレーター育成プログラム

遺伝資源キュレーターとは、遺伝資源の研究や利用に必要とされる知識と技術を修得した高度専門技術者であり、主に生物を取り扱う企業、研究機関あるいは地方公共団体の試験場、防疫機関などにおける遺伝資源の収集・維持・管理、および解析・応用・開発などの分野での活躍が期待されています。

遺伝資源キュレーターに求められる知識と技術は大きく分けて次の3つです。

- 1. 生物多様性に関わる社会的背景と法規の理解
- 2. 遺伝資源の取り扱いと利用技術
- 3. 生物多様性の科学的理解

この遺伝資源キュレーターの養成を目的として、遺伝資源キュレーター育成プログラムを実施します。 下記に掲げる本プログラムに関する科目の単位を修得し、博士前期課程を修了すれば、遺伝資源キュレーターとして認定証を交付します。(国家資格ではありません。)

遺伝資源キュレーター育成プログラムの履修について

- ①履修区分欄に●印を付したものは必修科目を、☆印を付したものは選択必修科目を示します。
- ②遺伝資源キュレーターの認定には、以下の教科課程表から、必修4単位を含め、各カテゴリー(生物多様性に関わる社会的背景と法規の理解、遺伝資源の取り扱いと利用技術、生物多様性の科学的理解)から4単位以上の計14単位以上の単位を修得することが必要です。
- ③教科課程表の備考欄には、各科目の属性等を示していますが、修了要件に含めることができる単位については、大学院工芸科学研究科履修規則 別表4(第5条第1項関係)の(1)修了に必要な単位数で確認してください。
- ④教科課程表の備考欄に京都府立大学大学院の表示のある科目については、別途単位互換科目としての履修 手続きが必要となります。
- ⑤設備等の都合により、受講者数を制限することがあります。

〇遺伝資源キュレーター育成プログラム

授業科目	担当教員	単位数	履 修 区		時間数 年次 秋	備考
上版 夕 详性に関わて社会的老星	は共の研究	釵	分	1 2	3 4	
生物多様性に関わる社会的背景 遺伝資源と社会 - 法規 -		2	•		2	応用生物学専攻開講科目・集中
資源昆虫学特論	秋野順治•一田昌利	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目 西暦奇数年度開講•集中
資源植物学特論	中元朋実·堀元栄枝	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目 西暦偶数年度開講•集中
バイオビジネス論	椎名 隆 他	2	☆	2		京都府立大学大学院 生命環境科学研究科開講科目
遺伝資源の取り扱いと利用技術	1		1	1		7
遺伝資源学実習及び演習	伊藤雅信・一田昌利・ 井上喜博・北島佐紀人・ 都丸雅敏	2	•	2		集中授業
染色体工学特論	山口政光·伊藤雅信	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目 西暦奇数年度開講
昆虫工学特論	森 肇·小谷英治· 高木圭子	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目
植物分子工学特論	半塲祐子·北島佐紀人	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目 西暦偶数年度開講
細胞分子工学特論	某	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目 平成28年度開講せず
植物バイオテクノロジー特論	椎名 隆 他	2	☆	1	1	京都府立大学大学院生命環境科学研究科開講科目•集中講義
生物多様性の科学的理解	•				1	1
進化ゲノム学特論	高野敏行	2	☆	2		応用生物学専攻開講科目 西暦奇数年度開講·集中
昆虫生理機能学特論	齊藤 準	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目
微生物工学特論	鈴木秀之	2	☆	4		応用生物学専攻開講科目 西暦偶数年度開講
構造生物工学特論	原田繁春•志波智生	2	☆	4		応用生物学専攻開講科目 西暦奇数年度開講
生体分子機能学特論	片岡孝夫	2	☆	4		応用生物学専攻開講科目 西暦奇数年度開講
生体機能学特論	宮田清司	2	☆	4		応用生物学専攻開講科目 西暦偶数年度開講
細胞機能学特論	遠藤泰久・蔵本博史	2	☆	2		応用生物学専攻開講科目 西暦偶数年度開講·集中

(2) 昆虫バイオメディカル教育プログラム

本プログラムは、国公大学が連携することにより、昆虫が有する優れた生物学的機能の解明と、そのヒト疾患研究や再生医療への活用をめざす独創的な医工農連携教育プログラムです。

下記に掲げる科目の単位を修得し、博士前期課程を修了すれば、プログラム修了の認定をすることができます。

昆虫バイオメディカル教育プログラムの履修について

- ①履修区分欄に●印を付したものは必修科目を、☆印を付したものは選択必修科目を示します。
- ②以下の教科課程表から、必修9単位、選択必修科目6単位以上の計15単位以上の単位の修得が必要です。
- ③設備等の都合により、受講者数を制限することがあります。
- ④受講するに当たり、交通費等について、一部自己負担がある場合があります。
- ⑤備考欄に「応用生物学専攻開講科目」または「機能物質化学専攻開講科目」の記載がある科目については、 当該専攻学生に限り、修了要件に含めることができます。ただし、当該専攻以外の専攻の者については、他 専攻の授業科目となるため、修了要件に含めることができるのは、他専攻の授業科目すべてを含め6単位を 限度とします。備考欄に専攻名の記載のない科目については、修了要件に含めることはできません。
- ⑥本学は、京都府立大学と単位互換協定を締結しているため、同大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻の科目を受講し、単位を取得することができます。その取得した単位は、本プログラムの選択必修科目の単位に含めることができます。なお、同大学院で履修した科目は修了要件にも含めることができますが、専攻共通科目、他専攻科目及び学部科目のすべてを含め、10単位を限度とします。

〇昆虫バイオメディカル教育プログラム

授業科目	担当教員	単位数	履修区分	週授業 1~2 春 ① ②	時間数 年次 秋 ③ ④	備 考
応用昆虫ウイルス学特論	森 肇	2	☆		2	
疾患モデル昆虫学特論	山口政光	2	☆	2		
染色体工学特論	山口政光•伊藤雅信	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目 西暦奇数年度開講
昆虫工学特論	森 肇·小谷英治· 高木圭子	2	$\stackrel{\wedge}{\omega}$		2	応用生物学専攻開講科目
バイオメディカル学特論	井上喜博	2	•		2	応用生物学専攻開講科目
進化ゲノム学特論	高野敏行	2	☆	2		応用生物学専攻開講科目 西暦奇数年度開講·集中
細胞分子工学特論	某	2	☆		2	応用生物学専攻開講科目 平成28年度開講せず
生体制御分子設計	小堀哲生	2	☆		4	機能物質化学専攻開講科目
ヘルスサイエンス学特論 I	プログラム関係教員	2	•	2		京都府立医科大学、京都府立大学 の研究紹介あるいはバイオメディカ ル分野のテクニカルセミナーを含 む
ヘルスサイエンス学特論 Ⅱ	プログラム関係教員	2	•		2	京都府立医科大学、京都府立大学 の研究紹介あるいはバイオメディカ ル分野のテクニカルセミナーを含 む
昆虫バイオメディカル特別実験 及び演習	関係教員	3	•		6	

(3) 繊維・ファイバー工学コース 教育プログラム

「繊維・ファイバー工学分野」の産業的な裾野は広がっており、グローバルな視点から見ると繊維産業は成長産業ですが、我が国の教育研究機関における教育者・研究者は激減しており、産業界から教育組織・体系の再構築や強化が強く求められています。

我が国大学院に「繊維・ファイバー工学分野」の専攻を有する高等教育研究機関(信州大学、福井大学、京都工芸繊維大学)が教育研究資源を連携・融合し、各大学の繊維研究分野における強み、連携における強み等を活かし、弱い機能を補完する形で我が国における繊維系大学院連合の構築を目指しています。 この繊維系大学院連合と関係学会、産業関連団体(産業界)とが連携して、同分野の基礎から応用、製品開発までの一貫し

この繊維系大学院連合と関係学会、産業関連団体(産業界)とが連携して、同分野の基礎から応用、製品開発までの一貫した知識・技術を修得させ、グローバルな視野を持ち、課題設定力・課題解決力、リーダーシップを兼ね備えた技術者、研究者を育成することを目的として、繊維・ファイバー工学コース教育プログラムを実施します。

下記に掲げる本プログラムに関する科目の単位を修得し、博士前期課程を修了すれば、繊維・ファイバー工学コース修了者として認定証を交付します。(国家資格ではありません。)

繊維・ファイバー工学コース 教育プログラムの履修について

- ①本教育プログラムは、別に定める「履修生募集要項」に基づき出願し、選抜試験に合格した者を対象としています。
- ②本教育プログラムは、コース基幹科目及びコース連携科目からなります。
- ③履修区分欄に☆印を付したものは選択必修科目を、○印を付したものは選択科目を示します。
- ④本教育プログラムの認定には、大学院の科目(表 1)のうちから、コース基幹科目の選択必修を 10 単位以上、コース連携科目の選択科目を 6 単位以上の計 16 単位以上の単位を修得し、かつ、博士前期課程を修了することが必要です。ただし、アカデミックインターンシップは国内・海外の両方を修得した場合でも、コース修了要件には最大 2 単位までしか 算入できません。
- ⑤大学院の科目(表 1)のうち、備考欄に「専攻共通開講科目」の記載がある科目については、10単位まで修了要件に含めることができます。また、備考欄に「先端ファイブロ科学専攻開講科目」、「バイオベースマテリアル学専攻開講科目」の記載がある科目についても、先端ファイブロ科学専攻、バイオベースマテリアル学専攻の者については、それぞれ所属する専攻の授業科目の修了要件単位に、その他専攻の者については、他専攻の開講の授業科目となるため、修了要件に含めることができるのは、他専攻の授業科目すべてを含め6単位を限度とします。
 - ただし、専攻共通科目、他専攻科目、学部科目、単位互換制度等による他大学院科目のすべてを含め、10単位を限度とします。
- ⑥信州大学、福井大学との単位互換協定により表 2・3に示す各大学大学院の科目を受講し、単位を修得した場合は、本教育プログラムの選択科目の単位に含めることができます。
 - なお、別途、特別聴講学生として履修登録申請手続きを行う必要があります。
 - また、修了要件にも含めることができますが、専攻共通科目、他専攻科目、学部科目のすべてを含め、10単位を限度とします。
- ⑦受講するに当たり、交通費等については、原則自己負担となります。なお、コース基幹科目実施のため、バス・宿泊先を準備することがあります。

〇繊維・ファイバー工学コース 教育プログラム

表 1 (本学大学院博士前期課程科目)

_	衣 1 (本子入子院博工削粉味性作	T II /							
	授業科目	担当教員		授業形態	履修区分	週授業 1~2 春 ① ②	等時間 2年次 不 3		備考
	繊維系合同研修	青木隆史	2	演習	☆	4			集中、専攻共通開講科目 1年次
	繊維系資格概論	浦川 宏	2	講義	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$		2	2	集中、専攻共通開講科目
コーフ	アカデミックインターンシップ(国内)	浦川 宏・澤田美恵子・先端ファイ ブロ科学専攻担当教員・ハ・イオヘー スマテリアル学専攻担当教員	2	実習	☆	3	3	3	集中、専攻共通開講科目、 1年次、春又は秋学期開講
ス基幹	アカデミックインターンシップ(海外)	安永秀計	2	実習	☆	3	3	3	集中、専攻共通開講科目、 春又は秋学期開講
科目	海外繊維・ファイバー工学事情 I (欧米)	佐々木園	2	講義	☆	1	1	L	集中、専攻共通開講科目、 春又は秋学期開講
	海外繊維・ファイバー工学事情Ⅱ(アジア)	鋤柄佐千子	2	講義	$\stackrel{\wedge}{\sim}$	1	1	L	集中、専攻共通開講科目、 春又は秋学期開講
	繊維基礎科学(英語版e-Learning科目)	奥林里子	2	講義	☆		2	2	専攻共通開講科目
	テキスタイルサイエンス I	鋤柄佐千子	2	講義	0	2			先端ファイブロ科学専攻開講科目
	テキスタイルエンジニアリングⅢ	奥林里子	2	講義	\circ		2	2	先端ファイブロ科学専攻開講科目
コ	テキスタイルエンジニアリング Ⅳ	桑原教彰	2	講義	0		2	2	先端ファイブロ科学専攻開講科目
1	Kansei-Human設計	森本一成	2	講義	0	2			先端ファイブロ科学専攻開講科目・集中
ス 連	サスティナビリティ設計	(木村照夫)	2	講義	0	2			先端ファイブロ科学専攻開講科目・集中
携	バイオベースポリマー	(木村良晴)	2	講義	0			4	バイオベースマテリアル学専攻開講科目・集中
科	バイオ機能材料	浦川 宏	2	講義	0		4		バイオベースマテリアル学専攻開講科目
目	バイオカラーサイエンス	安永秀計	2	講義	0		4		バイオベースマテリアル学専攻開講科目
	生物資源システム工学	小原仁実	2	講義	0	4			バイオベースマテリアル学専攻開講科目
	バイオナノファイバー	山根秀樹	2	講義	0	4			バイオベースマテリアル学専攻開講科目

表2(信州大学大学院理工学研究科(修士課程)繊維・ファイバー工学コース教育プログラム科目コース連携科目)

	授業科目	担当教員		授業	履修		時間数 年次	備考
	坟 未 竹 日	担当教具	位数	形態	区分	春	秋	加州
	繊維技術士特論	(斉藤磯雄) 他	2	講義	0	1	1	集中、春又は秋学期開講
	繊維材料学特論	大越 豊	2	講義	0	2		
	ヤーンテクノロジー特論	(松本陽一)	2	講義	0	2		
コ	繊維製品快適性評価特論	西松豊典	2	講義	0	2		
- ス 連	衣服工学特論	高寺政行・金 炅屋	2	講義	0		2	
携	感性計測特論	上條正義•佐古井智紀	2	講義	0		2	
科目	感性繊維化学特論	田中稔久	2	講義	0		2	
	複合材料力学特論	鮑 力民	2	講義	0		2	
	機能化学特論 I	浅尾直樹	2	講義	0		2	
	蚕利用学特論 I ・Ⅱ	梶浦善太	2	講義	0	2		(Iで1単位、Ⅱで1単位)

表3(福井大学大学院工学研究科(博士前期課程)繊維・ファイバー工学コース教育プログラム科目コース連携科目)

			単	授	履修	週授業 1~2	時間数 年次	
授業科目		担当教員	位数	業形態	修区分	春	秋	備考
	繊維科学概論	(宮﨑孝司)	2	講義	0	2		
	材料力性	島田直樹	2	講義	0		2	
	繊維・高分子材料工学	中根幸治	2	講義	0		2	
コー	繊維・高分子材料レオロジー特論	田上秀一	2	講義	0		2	
ース連	繊維・高分子加工工学	植松英之	2	講義	0	2		
選 携 科	分子相互作用特論	入江 聡	2	講義	0		2	
	界面コロイド化学	久田研次	2	講義	0		2	
	カラーレーション工学	廣垣和正	2	講義	0	2		
	生命機能工学	末信一朗	2	講義	0	2		
	生体材料化学	藤田 聡	2	講義	0		2	

(4) 価値設計コース 教育プログラム

本特別教育プログラムは、設計工学系博士前期課程専攻の共通教育コースとして、設計工学系個別専門分野において修得する専門性を基盤としつつ、個別専門分野の枠を越えた俯瞰的視野をもち、ものづくりの過程でそれらを総合化できる能力を実践的教育により育成するために開設されました。与えられた課題に対する解を探求する「課題解決型学習」を通して個別専門知の統合化の過程を経験することにより、課題に含まれる価値を現実のものとて実体化するための、工学的設計法(価値設計)の修得を目標とします。

履修生が所属する各専攻の修了要件に加えて、以下の科目群から、価値設計コース必修科目である「デザインマネジメント演習 I および II (計6単位)」を含む14単位以上を取得した者に対して「価値設計コース」修了認定書を交付します。但し、デザイン経営工学専攻の学生については、下記科目群より他専攻提供科目を2科目4単位以上修得することを要件とします。

なお、設備などの都合により受講者数を制限することがあります。特定課題についての研究の成果の審査をもって 修士論文の審査に代えるかどうかは各専攻に委ねるものとします。

〇価値設計コース 教育プログラム

(本学大学院博士前期課程科目)

- 1. 担当教員名を()で囲んであるものは非常勤講師を示す。
- 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
- 3. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

3. 本农は、秋月の以告 Fig	担当教員	単位	授	履	_		時間数 年次			
授 業 科 目			業形	修区		春		火	備 考	
		数	態	分	1	2	3 4			
機械安全設計論	射場大輔·森脇一郎	2	講義	0			4		機械設計学専攻開講科目	
生産システム論	軽野義行	2	講義	0			4		機械設計学専攻開講科目	
ストラテジックデザイン論	専攻長・(東崎康嘉)・ (園部浩之)・(宮部正洋)・ (坂口智也)	2	講義	0			4	2	機械設計学専攻開講科目·集中	
Technical Writing & Communication	(Wever, Steven)	2	講義	0	4	2			機械物理学専攻開講科目・ 2クラスで実施	
計算物理学	(松野謙一)	2	講義	0		4			機械物理学専攻開講科目	
プロジェクトマネジメント論	専攻長・(久保浩三)	2	講義	0			2	2	機械物理学専攻開講科目·集中	
認知的インタラクションデザイン学	岡 夏樹・渋谷 雄・ 西崎友規子・(植田一博)・ (鮫島和行)・(高橋英之)・ (渡邊克己)・(渡辺富夫)	1	講義	0	- -	1			情報工学専攻開講科目·集中	
人間情報環境特論	渋谷 雄・倉本 到・ (園山隆輔)	2	講義	0		4			情報工学専攻開講科目	
Kansei-Human設計	森本一成	2	講義	\circ	4	2			先端ファイブロ科学専攻開講科目・集中	
サスティナビリティ設計	(木村照夫)	2	講義	0	4	2			先端ファイブロ科学専攻開講科目・集中	
製品デザインマネジメント	木谷庸二	2	講義	0	4	2			デザイン経営工学専攻開講科目	
ファシリティデザインマネジメント	仲 隆介・ LI ANDREW I KANG	2	講義	0			4	2	デザイン経営工学専攻開講科目	
グローバル・マーケット研究	(坂本和子)	2	講義	0		4			デザイン経営工学専攻開講科目・集中	
デザインマーケティング	久保雅義	2	講義	0			2		デザイン経営工学専攻開講科目	
製品創成産業論	川北眞史	2	講義	0		4			デザイン経営工学専攻開講科目	
色彩工学	佐藤哲也•北口紗織	2	講義	0	4				デザイン経営工学専攻開講科目	
生活空間環境論	小山恵美	2	講義	0	4				デザイン経営工学専攻開講科目	
デザインマネジメント演習 I	専攻関係教員	3	演習	•	(6			デザイン経営工学専攻開講科目(1年次)	
デザインマネジメント演習Ⅱ	専攻関係教員	3	演習	•			6		デザイン経営工学専攻開講科目(1年次)	
フィジカルインタラクションデザイン	岡 夏樹・櫛 勝彦・ 荒木雅弘・岡田栄造・ 野宮浩揮	4	講義 • 演習	0	4		4		情報工学専攻開講科目・ デザイン学専攻開講科目 (受講希望者多数の場合抽選)	
ソーシャルインタラクションデザイン	渋谷 雄·川北眞史· 倉本 到·西村雅信· 池側隆之·山本景子	4	講義 • 演習	0			4		情報工学専攻開講科目・ デザイン学専攻開講科目 (受講希望者多数の場合抽選)	

(5) 計数理学コース 教育プログラム

本プログラムは、工学における専攻分野を生かしつつ数理科学の幅広い素養を身につけた学生を育成することを目指しています。下記に掲げる科目の単位を修得し、博士前期課程を修了すれば、プログラム修了が認定されます。

計数理学コース教育プログラムの履修について

- ① 履修区分欄に☆印を付したものは選択必修科目を、○印を付したものは選択科目を示します。 (専攻専門科目については、次年度以降変更されることがあります。)
- ② 本教育プログラムの修了認定には、次の条件をすべて満たすことが必要です。
 - (A) 以下の教科課程表から、合計 12 単位以上の単位を修得すること。
 - (B) 数理科学特論 I・Ⅱ・Ⅲ より 4 単位以上の単位を修得すること。
 - (C) 数理応用代数・数理応用幾何・数理応用解析・数理応用統計より 2 単位以上の単位を修得すること。
 - (D) 代数学セミナー・幾何学セミナー・解析学セミナー・確率論セミナーより 2 単位以上の単位を修得すること。

ただし、京都工芸繊維大学工芸科学部の対応する学部科目の修得単位をプログラム修了認定要件に含めることが出来ます。 (学部在籍時に学部科目として取得した数学科目の単位を、博士前期課程の修了認定要件に含めることは出来ません)

③ このコースの教育プログラム教科課程表の備考欄には、各科目の属性等を示していますが、博士前期課程の 修了要件に含めることができる単位については、大学院工芸科学研究科履修規則 別表4 (第5条第1項関係)の(1)修了に必要な単位数で確認してください。

〇計数理学コース 教育プログラム

○計数理子コース 教育プログ		単位	授	履	週授業時間数								
授 業 科 目	担当教員		業形	修区	1~2° 春		年次 秋		備考				
		数	態	分分	1 2	2)	3	4					
数理科学特論 I	朝田 衞·井川 治· 奥山裕介	2	講義	☆	2	2			専攻共通科目				
数理科学特論 Ⅱ	岩塚 明·塚本千秋· 峯 拓矢	2	講義	∜	2						専攻共通科目		専攻共通科目
数理科学特論 Ⅲ	大倉弘之・矢ヶ崎達彦・ 磯﨑泰樹	2	講義	☆	2				専攻共通科目				
統計物理学	播磨 弘·三浦良雄	2	講義	0	4				電子システム工学専攻専門科目				
電子系・電子凝縮系の物理	萩原 亮	2	講義	0			2	2	電子システム工学専攻専門科目				
計算物理学	(松野謙一)	2	講義	0	4	4			機械物理学専攻専門科目				
計算流体力学	山川勝史	2	講義	0			4		機械物理学専攻専門科目 平成28年度開講せず				
数值固体力学	高木知弘	2	講義	0	4				機械物理学専攻専門科目				
確率応用システム論	澤田祐一	2	講義	0			4		機械設計学専攻専門科目				
最適化理論	軽野義行	2	講義	0				4	機械設計学専攻専門科目				
熱・統計物理学	猿山靖夫•八尾晴彦	2	講義	0			2		材料制御化学専攻専門科目				
階層構造形成論	藤原 進•橋本雅人	2	講義	0	2				材料制御化学専攻専門科目				
数理応用代数	朝田 衞	2	講義	\Rightarrow			2	2	専攻共通科目				
数理応用幾何	井川 治	2	講義	\diamondsuit			2		専攻共通科目				
数理応用解析	峯 拓矢	2	講義	\diamondsuit			2		専攻共通科目				
数理応用統計	磯﨑泰樹	2	講義	\Rightarrow			2		専攻共通科目				
代数学セミナー	朝田 衞・奥山裕介	2	講義・ 演習	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$	2		2		専攻共通科目				
幾何学セミナー	井川 治・塚本千秋・ 矢ヶ崎達彦	2	講義・ 演習	$\stackrel{\wedge}{\Rightarrow}$	2				専攻共通科目				
解析学セミナー	岩塚 明・峯 拓矢	2	講義・ 演習	☆	2				専攻共通科目				
確率論セミナー	大倉弘之·磯﨑泰樹	2	講義・ 演習	☆	2				専攻共通科目				

(6) 建築都市保存再生学コース 教育プログラム

現在進みつつあるストック型社会の実現に向けて必要となる、建築や都市の保存・再生の事業をリードできる人材を育成する大学院教育プログラムを、大学院博士前期課程建築学専攻において実施します。ここでは、従来の建築や都市の歴史学、文化財の制度やその保存技術、伝統的建築の構造解析や耐震補強、保存・再生のマネジメント、保存・再生のために求められる設計デザインなど、既存の建築学の分野を広く横断する知識と技能を集結し、それらを駆使しながら実際の事業を担えることができる高度な知識・技能を修得することを目的とします。実習や特別講義の多くは、KYOTO Design Lab. との連携により実施されるものです。

建築都市保存再生学コースの履修について

- ①このコースは大学院博士前期課程建築学専攻に設置されるもので、この専攻に所属する学生のみが履修することができます。
- ②大学院博士前期課程建築学専攻の2年次以降からこのコースを履修することもできます。
- ③大学院博士前期課程建築学専攻の修了要件を満たし、その上で、以下に示す16単位全てを修得し、かつ、コース修了試験に合格すれば、専攻の修了と同時に建築都市保存再生学コースの修了が認定されます。

〇建築都市保存再生学コース

大学院博士前期課程

八十四日工門知味性					☆ ★ ★ ★ # # # # # # # # # # # # # # # #				
		単	授業	専攻	専攻 1 2 2 年 /r				
授 業 科 目	担当教員	位数	形	履修 区分	春秋			k	備 考
		30	態		1	2	3	4	
建築都市保存再生プロジェクトI	専攻関係教員	2	演習	0	8				集中•建築学専攻科目
建築都市保存再生プロジェクトⅡ	専攻関係教員	2	演習	0		8			集中·建築学専攻科目
建築都市保存再生プロジェクトⅢ	専攻関係教員	2	演習	0			8		集中·建築学専攻科目
建築都市保存再生プロジェクトIV	専攻関係教員	2	演習	0				8	集中·建築学専攻科目
建築都市再生学特別講義 I	専攻関係教員	1	講義	0	2				集中·建築学専攻科目
建築都市再生学特別講義Ⅱ	専攻関係教員	1	講義	0		2			集中·建築学専攻科目
建築都市再生学特別講義Ⅲ	専攻関係教員	1	講義	0			2		集中·建築学専攻科目
建築都市再生学特別講義IV	専攻関係教員	1	講義	0				2	集中·建築学専攻科目
都市史	中川 理·小野芳朗· 大田省一·岩本 馨· 赤松加寿江	2	講義	0	4				建築学専攻科目
建築史	石田潤一郎・西田雅嗣・ 松隈 洋・清水重敦・ 矢ケ崎善太郎	2	講義	0	4				建築学専攻科目

(7) グローバル教養プログラム

近年、グローバル化や少子高齢化など社会状況は急激に変化しています。これらの急激な変化に的確に対応でき、次 代の社会を担うことのできる人材の育成が我が国の高等教育の急務となっています。このような状況の下、本学では、 学部と大学院の一貫教育の実施、およびグローバル人材の育成強化等を目指して、教育制度の改革を精力的に実行して います。

この取り組みの一環として、平成27年度より大学院博士前期課程における教養教育科目(専攻共通科目)を大幅に拡充し、高い基礎学力に立脚した専門知識・技能の習得に加えて、外国語運用能力の習得やコミュニケーション力の強化を通したリーダーシップの醸成、国際レベルの教養修得などを通して、グローバルな現場でリーダシップを発揮し組織やプロジェクトを成功に導く高付加価値型人材の育成を目指したプログラムを実施します。

- ① 大学院博士前期課程の全学生を対象とします。
- ② 履修生が所属する各専攻の修了要件に加え、専攻共通科目から4単位(うち2単位は英語系科目)を修得し、総合計34単位以上修得した者に対して、専攻の修了と同時にプログラム修了者として認定証を交付します。
- ③ 各科目群の特徴は次のとおりです。
- ・市民的教養とリーダシップを育てる科目群・・・高等教養セミナー系、人文系、KIT大学院科目
- ・国際共通語としての英語鍛え直し科目群・・・英語系
- ・更なる高度な学習・研究段階へ進むための基礎となる専門科目群・・・数学系、高等教養セミナー系、人文系、 自然科学系、KIT大学院科目
- ・個々の学生のキャリア展望に応じたキャリアサポート科目群・・・インターンシップ系、KIT大学院科目

〇グローバル教養プログラム

修了に必要な単位数 (博士前期課程(修士課程) 国際科学技術コースを除く。)

			専攻共	通科目				
数学系科目	英語系科目	高等教養セミナー	人文系科目	自然科学系科目	インターンシップ	KIT大学院科目	専攻共通科目合計	総合計
	2						4	34

7. 日本語科目

博士前期課程(修士課程)及び博士後期課程に所属する外国人留学生のために、以下の日本語科目を開講しています。 この日本語科目は、外国人留学生のみが履修することができます。

ただし、日本語科目の単位は、修了要件単位に含めることができません。

- ここし、日本語科目の単位は、修う要件単位に言めることができません。
 1. 担当教員名を() で囲んであるものは非常勤講師を示す。
 2. 履修区分欄の●印は必修科目、☆印は選択必修科目、○印は選択科目を示す。
 3. 授業科目の開講時期については、週授業時間数欄の春・秋に表示があるものはセメスター制による開講科目、①~④に表示があるものはクォーター制による開講科目を示す。
 週授業時間数欄の「春」は春学期、「秋」は秋学期、「①」は第1クォーター、「②」は第2クォーター、「③」は第3クォーター、「④」は第4クォーターを示す。
- 4. 本表は、教育の改善・向上のために変更することがある。

教 件硃住衣									
授業科目	英文授業科目名	担当教員	単位数	授業形態	履修区分	春	時間数 秋 ③ ④	備	考
日本語コミュニケーションI	Japanese Communication I		1	演習	0		2		
	Japanese Communication		1	演習	0		2		
	Japanese Communication		1	演習	0	2			
日本語コミュニケーションIV	Japanese Communication	伊藤翼斗	1	演習	0	2			
日本語コミュニケーションV	Japanese Communication V		1	演習	0		2		
日本語コミュニケーションVI	Japanese Communication VI	伊藤翼斗	1	演習	0		2		
日本語コミュニケーションVII	Japanese Communication VII	(水野マリ子)	1	演習	0	2			
日本語コミュニケーションWI	Japanese Communication	(水野マリ子)	1	演習	0	2			
日本語コミュニケーションIX	Japanese Communication	澤田美恵子	1	演習	0		2		
日本語コミュニケーションX	Japanese Communication X	澤田美恵子	1	演習	0	2			
日本語初級I	Japanese for Beginners I	(榎原実香)	1	演習	0	2			
日本語初級Ⅱ	Japanese for Beginners	(榎原実香)	1	演習	0		2		